

「北海道障がい者条例」タウンミーティング参加者からの意見(アンケート分)

No.	会場	大区分	小区分	アンケートの意見	参加者の区分
1	留萌	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	気楽にいけること。例えば、障がい判定も個性診断センターのようなものがあればいいのでは。	事業所職員
2	留萌	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	相談する立場もされる立場も気をはらずに「行けるスタイルが必要だ」と思います。	家族
3	留萌	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	相談しやすい(気楽に)窓口じゃないと、なかなか相談に行けないと思います。	家族
4	留萌	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	かまえずぎず、気楽に来れるような場所であること。	事業所職員
5	留萌	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	気楽に行ける場所。	家族
6	留萌	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	壁のない明るい雰囲気のあるところ。	事業所職員
7	留萌	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	行きやすい雰囲気、相談窓口の人の対応。	家族
8	留萌	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	場所的には交通の便の良いところ。	事業所職員
9	留萌	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	地域住民(町内)が障害者施設の相談窓口を知らない。	行政
10	留萌	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	どこに、誰に相談したらよいかということがはっきりしていること。	教職員
11	留萌	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	その方(相談者)の目線で話せる相談員。	事業所職員
12	留萌	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	固定観念を持たずに様々な発想に対応できること。	事業所職員
13	留萌	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	フラットな関係、「聴いて」くれる。	事業所職員
14	留萌	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	気持ちを理解してくれる相談員がいる。	家族
15	留萌	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	たくさん話を聞いてもらえる相談員が必要。	事業所職員
16	留萌	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	(障がい者に対する)理解。	障がい者
17	留萌	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	障がいのある方の話を親身になって聞いてくれる人がいること。	事業所職員
18	留萌	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	突然行っても、優しく相談にのってもらえる。	家族
19	留萌	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	相談に来る方への対応するスタッフが、相談者の立場に立って対応することが必要だと思います。	事業所職員
20	留萌	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	話をたくさん聞いてくれる人。	家族
21	留萌	相談支援	24時間365日のサービス	いつでも、どこでも、誰の相談にもなる。	事業所職員
22	留萌	相談支援	24時間365日のサービス	いつでも相談できる状態を。	家族
23	留萌	相談支援	24時間365日のサービス	いつでも、誰でも、気軽に。	教職員
24	留萌	相談支援	情報提供機能	色々な情報。	障がい者
25	留萌	相談支援	継続した相談支援	幼児期から大人(高齢者)までの障がい者・家族支援。	事業所職員
26	留萌	相談支援	「場」の機能の活用	気楽に集まれる場所を設けること。	その他
27	留萌	就労支援	その他の相談支援	企業がより理解し参加してほしい	事業所職員
28	留萌	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	障がい者を受け入れてくれる企業が増えるといい。	家族
29	留萌	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	まず、就労できる場所が必要であり、支援をしていただきながら就労が可能な障がい者もいることを知っていただきたい。	家族
30	留萌	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	受け入れ先があること。	事業所職員
31	留萌	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	就労を可能にする企業を育成すること。	その他
32	留萌	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	一般企業へのPR。	事業所職員
33	留萌	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	就職の希望というのを受け止めてほしい。	事業所職員
34	留萌	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	直接就労につながらなくても、様々な企業、本人の望む企業での実習が進められること	事業所職員
35	留萌	就労支援	就業支援(地域の理解等)	出来ることから考え、その人に何が出来るのかを考えてあげるのが必要。	家族
36	留萌	就労支援	就業支援(地域の理解等)	情報開示、周りの人たちの理解。	家族
37	留萌	就労支援	就業支援(地域の理解等)	理解、親切的な意見。	障がい者
38	留萌	就労支援	就業支援(地域の理解等)	まず、障がいのある方が自信を持って、元気になれることが第一、その自信を取り戻すため、周りの人々が応援→就労へと・・・	事業所職員
39	留萌	就労支援	就業支援(地域の理解等)	障がい者に対する理解。	教職員
40	留萌	就労支援	就業支援(地域の理解等)	障がい者への理解。	事業所職員
41	留萌	就労支援	ジョブコーチの育成等	ジョブコーチの育成。	家族
42	留萌	就労支援	地域のネットワーク等	ハローワークに積極的に必要性を周知していただきたい。	行政
43	留萌	就労支援	地域のネットワーク等	地域の各機関の連携。	教職員
44	留萌	就労支援	情報提供	(就労に関する)情報提供	事業所職員
45	留萌	就労支援	品質の向上	事業所などの雇用要請だけではなく、有識者と共同開発を行い通所者の自立に向けて付加価値の高い製品作りを取り組む。	行政
46	留萌	就労支援	その他の就労支援	体験もそうですが、学童の時からつながっていてくれて、快く相談できたり、障がい者本人の話を聞いてくれること。	家族
47	留萌	就労支援	その他の就労支援	支援者の営業力	事業所職員
48	留萌	就労支援	その他の就労支援	支援者の利益を考えない。	事業所職員
49	留萌	就労支援	その他の就労支援	金銭的な制度(充実)が必要。	行政
50	留萌	就労支援	その他の生活支援	就職した後に支えるサービスをみんなが使えるように・・・(予算はあるのですが・・・)	事業所職員
51	留萌	就労支援	その他の生活支援	仕事があればそれで終わりじゃなく、暮らしの部分の支援が必要だと思います。	家族
52	留萌	就労支援	その他の生活支援	生活の支援は家族だけでは限界がある。現状の通所者のシステムはとても優れたシステムだと感じています。	教職員
53	留萌	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	(地域づくり委員会は)コーディネーターとしての役割	事業所職員
54	留萌	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	市民のことを考えたまちづくり。	事業所職員
55	留萌	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	ただの話し合いにならず、実際の「動き」となること。	事業所職員
56	留萌	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	実現してほしい、形にしてほしい。	家族
57	留萌	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	具体的に動き始めること	その他
58	留萌	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	小さなことからコツコツと。	事業所職員
59	留萌	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	地域の実情にあった支援システムができれば良いと思っています。	教職員
60	留萌	権利擁護	情報収集・提供機能	(地域づくり委員会は)情報センターとしての役割	事業所職員
61	留萌	権利擁護	情報収集・提供機能	よりよい情報、仕事場	障がい者
62	留萌	権利擁護	地域との交流等	愛に満ちた人とのつながりのある地域。	行政
63	留萌	権利擁護	地域との交流等	地域やまちづくりをしていく中で、どんな立場の方でも過ごしやすい雰囲気のある町があればいいなあ～と思います。	家族
64	留萌	権利擁護	その他	皆さんの意見を1つでも多く取り入れてください。	家族
65	留萌	権利擁護	その他	地域づくり委員会って何?	家族
66	留萌	権利擁護	その他	もっと障害者、健康者の声をフルに活用していってもらえたらと思う。	家族
67	留萌	その他	企業等の理解促進(雇用者支援)	当事者の希望の職業に就けるようにしてほしい。	障がい者
68	根室	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	敷居が高くなく、親しみやすい雰囲気。	家族
69	根室	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	支援者の暖かさが重要。	家族
70	根室	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	思いやりのあるやさしい人柄の人。	家族
71	根室	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	いつでもコーディネーターさんが受けてくださってます。	家族
72	根室	相談支援	相談員の配置(しっかりした対応)	法・制度に精通した者がいること。	行政
73	根室	相談支援	相談員の配置(その他)	じっくり相談できること。	障がい者
74	根室	相談支援	24時間365日のサービス	(時間的に)いつでも利用できること。	家族
75	根室	相談支援	24時間365日のサービス	いつでもどんな時でも相談が出来る必要があること。	家族
76	根室	相談支援	24時間365日のサービス	いつでも感じたときにすぐ相談に行けること。	事業所職員
77	根室	相談支援	24時間365日のサービス	土、日も相談できること。	その他
78	根室	相談支援	コミュニケーションの確保	私は聴覚障がいがあり、相談窓口には手話のできる人がいてほしい。	障がい者
79	根室	相談支援	継続した相談支援	解決法や実行した結果などをこまめに報告できること。	障がい者
80	根室	相談支援	プライバシーの保護	プライバシーの保護が配慮されていること。	行政
81	根室	相談支援	中立性の確保	相談を受ける方は必ず中立的な立場を取るようになってほしいです。	教職員
82	根室	相談支援	その他の相談支援	市の職員に福祉への理解を(研修など)に行ってもらおう等。	事業所職員
83	根室	相談支援	その他の相談支援	福祉センターなどに月1回ぐらい障がい相談日を設けたらよいと思います。	障がい者
84	根室	相談支援	その他の相談支援	市町村においても相談支援事業を行っていますが、専門的知識が求められてくると考えますので、人材を育成するような支援を考えていただきたい。	家族
85	根室	相談支援	その他の相談支援	根室圏域は市町村が相談窓口になっている。もっと、民間参加が必要。	事業所職員
86	根室	相談支援	その他の相談支援	カウンセリング的な話し合いができる方がよいのではないのでしょうか?	教職員
87	根室	相談支援	その他	私は病院に通院していますが、先に通院している知的障がい者が先に診察してほしいです。	障がい者
88	根室	相談支援	その他	条例を受けて、市町村が条例をつくってくれるのか?と疑問	事業所職員

「北海道障がい者条例」タウンミーティング参加者からの意見(アンケート分)

No.	会場	大区分	小区分	アンケートの意見	参加者の区分	
89	根室	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	受け皿の拡大。	家族	
90	根室	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	ワーキングシェアの考え方を取り入れて、できる仕事を考えてほしい。	家族	
91	根室	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業の経営者の障がい者観を変えていくことが大切。	事業所職員	
92	根室	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	ろう者と共に働くの中に手話のできる人がいると、いろいろ聞くことができて良い。	障がい者	
93	根室	就労支援	就業支援(地域の理解等)	地域や一般企業の理解(促進)	家族	
94	根室	就労支援	就業支援(地域の理解等)	一般市民にもっと障がい者を理解してもらうことが必要であろう。	家族	
95	根室	就労支援	障がい者の職業能力の向上等	職業訓練ができる場がほしい。	家族	
96	根室	就労支援	ジョブコーチの育成等	ジョブコーチ的な支援がないと就労は難しいと思います。(ジョブコーチを)もっと増やしてほしいです。	家族	
97	根室	就労支援	ジョブコーチの育成等	ジョブコーチの配置。	事業所職員	
98	根室	就労支援	ジョブコーチの育成等	受け入れ企業に対する公的支援とジョブコーチ等の人的支援	家族	
99	根室	就労支援	地域のネットワーク等	地域との協力。	事業所職員	
100	根室	就労支援	地域のネットワーク等	市町村には障がい者の就労の場があるような気がしますので、まだ地域の人達にも声をかけ手伝ってもらえれば良いと思います。	障がい者	
101	根室	就労支援	制度の創設・見直し等	自律訓練が2年+1では本人の良さを解らずに終了し、在宅になる可能性も出てくる。	家族	
102	根室	就労支援	制度の創設・見直し等	障害者用のハローワークの設置。	障がい者	
103	根室	就労支援	その他の就労支援	学校に就職相談活動の場があり、担当の先生方たちに企業訪問、企業の方に授業での実習見学等をしてもらいたい。	事業所職員	
104	根室	就労支援	その他の就労支援	(就労支援に関し)身近な成功例を積み上げていくことが大切。	事業所職員	
105	根室	就労支援	その他の就労支援	何事もなくも定期的に、本人、関係機関で話し合うこと。	その他	訪問看護ST
106	根室	就労支援	住宅の確保	当町には就労の場も居住の場もなく、近隣市町村に頼らざるを得ない状況である。通所や就労の場は少しづつ確保できるようになってきたが、GHやCHを探すのに苦労している。	行政	
107	根室	就労支援	その他	一部の所ががんばっても良くならないので、すべてが少しずつ良くなるようにして、皆が努力する必要があるのでは。	教職員	
108	根室	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	障がい者が就労について、定期的な訪問によって障がい者と雇用者間で問題等を話し合ってもらい、少しでも長く就労を続けていけるような支援をしてほしい。	事業所職員	
109	根室	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	一生に渡って安心して暮らせるシステムづくり	家族	
110	根室	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	つくっただけで終わってほしくない。ちゃんと活動を。委員会に入りたいです。	事業所職員	
111	根室	権利擁護	ニーズの把握等	当事者、家族、関係団体の話をよく聞いて	家族	
112	根室	権利擁護	委員会の構成等	当事者、家族が委員会に所属。	事業所職員	
113	根室	権利擁護	委員会の構成等	全体が良くなるように、いろいろな方が参加できる、また、参加するように取り組んでほしい。	教職員	
114	根室	権利擁護	その他の権利擁護	目に見える障がい者だけでなく、見えぬ障がいのある方々に手話通訳者の保障を考えてください。	障がい者	
115	根室	権利擁護	住宅の確保	中標準には住む場所がない。グループホームの充実、就労の充実により、親亡き後も安心して暮らせる地域を目指してほしいです。	家族	
116	根室	権利擁護	住宅の確保	先ほど話しましたが、GH運営についても確かに厳しいかもしれませんが、GH運営法について国会で話してください。期待しています。	障がい者	
117	根室	権利擁護	その他	委員会の人もいろいろとお世話していると思っておりますが、あまり甘えてばかりはいられないと思います。	障がい者	
118	根室	権利擁護	その他	在宅者をなくする事。	家族	
119	根室	権利擁護	その他	障がい者同士のパネルディスカッションの充実。	障がい者	
120	根室	権利擁護	その他	圏域は広い。広域がこの地域の問題。とにかく市町村が動くこと。そうしなければ具体的なサービスは利用者が受けられないのが現実。道は、市町村を感ささし、ひっぱってほしい。	事業所職員	
121	根室	その他	住宅の確保	よりよいGHを増やしてほしいと思います。	家族	
122	根室	その他	移動手段の確保	地域活動支援センターの現在の利用者数が少ないと思うが、根室の場合は、交通の件が問題だと思います。	家族	
123	根室	その他	地域間格差の是正	訪問看護をしていることから、精神障がい者の対応しか分らないが、精神障がい者に対する話し合いの場を積極的に持っている自治体と消極的な自治体があると感じる。現在これほど自治体によってバラツキがある、条例施行時にはそれが解消されるのか？	その他	訪問看護ST
124	根室	その他	その他、行政に対する意見	条例の達成度、評価を分ける形で公表してほしい。	事業所職員	
125	根室	その他	その他、行政に対する意見	安心して生活できる地域づくりということでは、地域の中では、それぞれがネットワークをつくり、奮闘していると思います。障がい者に優しいという意味では、行政の努力を期待します。市民の意見が門前払いにならないようお願いいたします。	事業所職員	
126	根室	その他	その他	色々な事件も心配です。警察ともより深い連携をお願いします。	家族	
127	根室	その他	その他	地域活動センターの場所移動。	家族	
128	根室	その他	その他	行政は、地域に住んでいるろう者だけでなく、すべてのろう者に手話通訳の保障を考えてください。	障がい者	
129	後志	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	住んでいる近くにあること。	事業所職員	
130	後志	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	各障がいに対して良く理解して、その人に合った理解しやすい方法で接してほしい。たらい回しにすると大変だと思うので…。	その他	社協職員
131	後志	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	相談が多岐にわたりに増加し、細かな対応が難しくなっている。全てが本人が動かなくてはスタートしない現実。親が元気なうちは抱え込み生活全般を面倒みている。まず本人の気持ちに入り込み最後まで声掛けや支えてある人材がいてほしい。	家族	
132	後志	相談支援	相談員の配置(しっかりした対応)	経験のある専門知識を有する相談員が配置されていること。	行政	
133	後志	相談支援	24時間365日のサービス	24時、openしていること。	その他	医療関係者
134	後志	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	障がい者の程度で窓口を訪ねることができない障がい者の聞き取りが出来る委員(相談員)も必要かと思ひます。	家族	
135	後志	相談支援	コミュニケーションの確保	手話通訳者など専任職員。	不明	
136	後志	相談支援	コミュニケーションの確保	手話通訳者の設置が必要。	障がい者	
137	後志	相談支援	コミュニケーションの確保	コミュニケーションの保障。聴覚障がい者には通訳者の設置。	その他	北通研会員
138	後志	相談支援	プライバシーの保護	プライバシーの守れる体制が確保されていること。	行政	
139	後志	相談支援	その他の相談支援	市町村においては、組織運営上人事異動があり、専門的知識を持った職員を長く配置できないため、広域的に専門職を置いた方が効果的効果的と思われる。	行政	
140	後志	相談支援	その他の相談支援	教育の相談を福祉の相談窓口にもって行く事例が増えています。しかし、それを解決する手立てはなかなかない状況です。教育の相談が申し出にくい状況がある、又は教育以外のところで支援してほしいと考えている状況になっていると思います。	家族	親の会
141	後志	相談支援	その他、行政に対する意見	毎年ミーティングを行っていくことがネットワークづくりにもつながる。ぜひ来年も開催してほしい。	家族	親の会
142	後志	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	働ける本人の力に合わせた就業内容の設定(時間を含め)。	家族	親の会
143	後志	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	退院して間もない方、社会生活に慣れた方、仕事をしたいという気持ちになった方など、各々の状況に応じた支援と受け入れる場所が必要だと思います。	事業所職員	
144	後志	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	障がい者個々に合った就労マッチングの必要性。	家族	
145	後志	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	企業内での理解者をいかに見つけ、広げ、上司や同僚が配置転換があっても次の支援者にきちんとつないでいくこと。	家族	
146	後志	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	企業の理解(従業員の理解が一番かな?)	事業所職員	
147	後志	就労支援	就業支援(地域の理解等)	地方だと難しいと思われる。就労できる場所の確保が困難。その中でも、個々によいような知識、技術を持っているか把握し進めることが必要と考える。	行政	
148	後志	就労支援	情報提供	情報提供、交換	障がい者	
149	後志	就労支援	情報提供	個人を対象とするだけでなく、関係団体(当事者、支援者)との関係を密にして、情報交換を。	その他	北通研会員
150	後志	就労支援	制度の創設・見直し等	企業への税制優遇措置。	不明	

「北海道障がい者条例」タウンミーティング参加者からの意見(アンケート分)

No.	会場	大区分	小区分	アンケートの意見	参加者の区分
151	後志	就労支援	制度の創設・見直し等	非常に厳しい実態にあり、企業の協力、理解を得るためには、国・道・市町村の補助金、交付金等の助成などの支援は不可欠であるが、実践的なシステム・体制づくりが最重要課題と考える。	行政
152	後志	就労支援	制度の創設・見直し等	(障がい者の雇用に関する)企業ノルマの拡大。	家族
153	後志	就労支援	その他の就労支援	インクルージョン教育から長期の展開に立つ。	家族
154	後志	就労支援	その他	発想の転換	その他
155	後志	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	障害者が地域において生活するための課題解決に努めてほしい。市町村は職員数も限られているので(専門的知識を持った職員も少ない)ので、市町村の支援にも力を入れてほしい。	行政
156	後志	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	三障がい者が偏りなく意見が寄せられ、公平に施行できるような委員会になりたいものです。(推進委員会含めて)	事業所職員
157	後志	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	気軽に相談できる場所。	障がい者
158	後志	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	気軽に相談できる場所であってほしい。	その他
159	後志	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	実践的で役に立つ委員会になってほしいです。	その他
160	後志	権利擁護	差別の定義、調査・指導基準等	強制力のある権限が強化されることは大変良いが、指導、勧告等の基準づくりが必要と思われる。人権委員、民生委員との連携強化も必要と思われる。	行政
161	後志	権利擁護	ニーズの把握等	権利侵害、虐待禁止だけでなく、通告義務の仕組みができれば(埋もれることのない工夫)	事業所職員
162	後志	権利擁護	ニーズの把握等	形ばかりの委員会では意味がない。施設、親の会、本人の会などの現場に向いて、「困っていることはないですか」と当事者の声を聞いてほしい。	家族
163	後志	権利擁護	ニーズの把握等	当事者は人権や差別について学ぶ場がなく我慢するよう育てられている。意識を教育の場から広げなければ当事者の困り感は出てこない。「言っていないだよ」と誰か伝えて!!	家族
164	後志	権利擁護	ニーズの把握等	課題がどのような手続きや方法で把握されるのか、つながっていくようにしてほしい。	家族
165	後志	権利擁護	ニーズの把握等	いろんな立場の小さな声も吸い上げてほしいです。	事業所職員
166	後志	権利擁護	中立性・透明性の確保	地域づくり委員会が客観的な立場で機能すること。ある組織の代弁者であってはならない。	家族
167	後志	権利擁護	その他の権利擁護	支援する人への支援。	不明
168	後志	その他	その他の生活支援	我が家の息子は只今GHIに入居しています。職員さんが1人おり、主に食事のを中心とされています(その時間だけおられます)。私が心配するのは、夜間、入居者だけになってしまいます。病氣、家事、災害時のためもう1人当直者をおけるよう強く希望します。	家族
169	後志	その他	その他の生活支援	手話通訳派遣制度では、居住している地域のみ対象になっているが、病氣や事故等で他の市町村を訪れたときに起きることも想定できるので、どこに行っても安心していただける様に(例えば、息子の家族は旭川、娘家族は札幌)してほしい。	障がい者
170	後志	その他	地域間格差の是正	自立支援法の中のコミュニケーション支援の面で、市町村が主体となり、市町村間の線引き格差がある。国が責任を負うべきと思うが、せめて、全道を一地区と考え、どこでも市町村に行っても同じサービスが受けられるようにしてほしい。(例えば、手話通訳の派遣、市町村でも、どこでも利用できる)	その他
171	後志	その他	その他	障害者が生活していく上で、制度的な支援ばかりでなく、金銭面の課題(財政的支援～年金額等)も検討してほしい。	行政
172	後志	その他	その他	「みんなの力で地域はつくられる」地域づくりの主体は住民である。その中でその活力に対してどういう支援があるのかです。制度がわかりにくい、NPOと言っても難しい。もっと分かりやすく、地域で研修ができるようにしてほしい。 親のカーネットワークづくりへ	家族
173	宗谷	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	いつでも、どこでも、誰でも利用できる場所。気軽に訪ねられる場所。公共機関内じゃ、やだ。	事業所職員
174	宗谷	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	条件は不必要。自由に相談できる事が重要と考える。	家族
175	宗谷	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	近くにあってもいつでも相談できる。北海道は広いです。北のはての市町村に住んでいても、札幌と同じようなサービスがほしいです。	家族
176	宗谷	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	相談員の確保もそうですが、行きやすい場所(利便性)が必要と思います。	事業所職員
177	宗谷	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	分かりやすい場所にあること。	障がい者
178	宗谷	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	どの様な相談を受け付けられるのか?分かりやすく説明。	事業所職員
179	宗谷	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	親身になってくれる	家族
180	宗谷	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	本気で地域づくりをしようという親身で意欲的な窓口。	事業所職員
181	宗谷	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	窓口の担当者は、本人の障がいをよく分かってもらえるゆくりとお話していただける方になってほしいです。	家族
182	宗谷	相談支援	相談員の配置(しっかりした対応)	しっかりした相談員が配置されていること。	障がい者
183	宗谷	相談支援	相談員の配置(しっかりした対応)	相談を受ける窓口の方が、きちんと答えられるようにしてほしい。	家族
184	宗谷	相談支援	相談員の配置(しっかりした対応)	相談の内容を的確に把握して対処すること。そこで対応できなければ、他へきちんとつなぐこと。	行政
185	宗谷	相談支援	障がい者を相談窓口配置	障がいの軽い人を窓口においてくれたら、その人の気持ちがわかるから、相談しやすいと思います。	家族
186	宗谷	相談支援	24時間365日のサービス	いつでも、どこでも、誰でも利用できる場所にあること。	事業所職員
187	宗谷	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	障がいのある方のお家に話を聞きに行ける相談窓口。電話だけでなく、身の回りの調査、など	事業所職員
188	宗谷	相談支援	情報提供機能	(住宅、仕事、生活のことなどいろいろ)情報をたくさん得られること。	家族
189	宗谷	相談支援	中立性の確保	ガラス張りの窓口	家族
190	宗谷	相談支援	その他の相談支援	市町村行政の窓口がきちんと機能すること。充分な予算を確保すること。	教職員
191	宗谷	相談支援	その他の相談支援	道として、個別に就労、住居について相談する窓口をつくるべきである。	家族
192	宗谷	相談支援	その他、行政に対する意見	毎年数多く開催してほしいです。企業(経営者)も交えてできればいい!	家族
193	宗谷	相談支援	その他、行政に対する意見	定期的なタウンミーティングを実施できればよい。	家族
194	宗谷	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	就労先の障がい者の理解の徹底。	障がい者
195	宗谷	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	就労の場が少ない。	障がい者
196	宗谷	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	一般企業者の理解を得るのが一番重要、受け入れの企業がふえること。	家族
197	宗谷	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	障害者も特にわかりやすく強い支援をお願いしたいです。企業への働きかけをしてほしい。	家族
198	宗谷	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	受け入れ窓口(企業)の増加。	家族
199	宗谷	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	働きやすい職場にする。	家族
200	宗谷	就労支援	就業支援(地域の理解等)	一般企業への「障がい」の理解。地域への理解も。	行政
201	宗谷	就労支援	就業支援(地域の理解等)	障がい者への理解。	事業所職員
202	宗谷	就労支援	就業支援(地域の理解等)	地域、企業の理解と協力。	事業所職員
203	宗谷	就労支援	就業支援(地域の理解等)	地域、企業の理解。	家族
204	宗谷	就労支援	障がい者の職業能力の向上等	本人の社会的スキルの身につけられる場所。	家族
205	宗谷	就労支援	ジョブコーチの育成等	本人と企業の間に入るコーディネータ、ジョブコーチ。	家族
206	宗谷	就労支援	地域のネットワーク等	地域の実情を基にした体制づくり。(地域資源の現状)	事業所職員
207	宗谷	就労支援	地域のネットワーク等	ネットワークをもっと密にする。	事業所職員
208	宗谷	就労支援	制度の創設・見直し等	企業への助成金UP	事業所職員
209	宗谷	就労支援	制度の創設・見直し等	障害者雇用率の達成が不十分であり、達成されていない企業を発表すべきである。	家族
210	宗谷	就労支援	その他	「金」。金がなきゃ企業も就労できない。少しの金じゃあだめ。	事業所職員
211	宗谷	就労支援	その他	価値観の変化、共生。	事業所職員
212	宗谷	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	障害者にやさしい町づくり。	家族
213	宗谷	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	重度者も地域で暮らせる社会づくり。	家族
214	宗谷	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	平均化ではなく、個別化を重視した地域づくり。	事業所職員
215	宗谷	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	かたちだけの委員会なら、いりません。	家族
216	宗谷	権利擁護	ニーズの把握等	地域からの一つ一つの要望をすいあげて、納得のいく答え、結果を出すこと。	行政
217	宗谷	権利擁護	委員会の構成等	幅広い人材がいます。多くの方に門戸を広げたいと思います。	教職員
218	宗谷	権利擁護	中立性・透明性の確保	中立性、独自性が必要。	教職員
219	宗谷	権利擁護	情報収集・提供機能	健常者の方達の理解(促進)、情報を広める。	事業所職員

「北海道障がい者条例」タウンミーティング参加者からの意見(アンケート分)

No.	会場	大区分	小区分	アンケートの意見	参加者の区分
220	宗谷	権利擁護	情報収集・提供機能	地域住民や一般企業等に条例が多く認知される事。	家族
221	宗谷	権利擁護	その他の権利擁護	市町村の障がい者の調査(高齢の方、親が高齢の方)	事業所職員
222	宗谷	権利擁護	その他	条例に対して市町村がもっとフォローすべきである。	家族
223	宗谷	その他	情報提供機能	子どもは、一般企業に勤めていますので、どこかの施設の傘下にも入れず、本人も家族もほとんど情報が入りません。	家族
224	宗谷	その他	住宅の確保	障害者が、プライバシーを確保でき、安全な形で「完全個室の共同生活」が出来る方法はないだろうか	家族
225	宗谷	その他	地域との交流等	親たちがお互いの子どもの障害や家族の状況を理解し合いながら繋がっていくことが大切。	家族
226	宗谷	その他	地域間格差の是正	医療ケア、移動介助、etc.、制度がととのっても、田舎、地方ではなり手がいないのでは。	家族
227	宗谷	その他	地域間格差の是正	今回、全道で出た事は大都市(札幌、旭川)からではなく、宗谷でもできるような働きをしてもらいたい。	家族
228	宗谷	その他	地域間格差の是正	地域格差	事業所職員
229	宗谷	その他	その他	「ネットワークは実績がつくるもの」実績をつくる協働の関係、キーパーソンの育成が急務か。	不明
230	宗谷	その他	その他	実際にアパートで一人暮らしをはじめると、障害年金と現在の就労収入だけではぎりぎりの余裕のない生活しかできない。住み慣れた町で、仕事も続け、それぞれが普通の生活を送れるようにするには、家族として何から手を付けたらよいか分からない状態。	家族
231	空知	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	気軽に相談できる場所にあること。	行政
232	空知	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	気楽に立ち寄れる場所	その他
233	空知	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	明るい施設や建物。	事業所職員
234	空知	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	知的障がい者が相談をするということ自体が困難なことが多く、誰に話することができるかということが多い。	家族
235	空知	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	雑談できること	行政
236	空知	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	いろいろな人に聞ける。	障がい者
237	空知	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	町の中心地にあると良いと思う。もっと市民の目に触れるところ。	その他
238	空知	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	もっと市民の目に触れるところ。いつも地域の人も出入りできるようにサロンのような窓口があればと思う。	その他
239	空知	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	PRの工夫。	事業所職員
240	空知	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	何時、どこで、どのような人が対象として、だれがなど、具体的な広報活動が必要。	家族
241	空知	相談支援	相談員の配置(しっかりした対応)	相談支援するに当たり、相談支援機関の職員が豊富な知識をもっていること。	行政
242	空知	相談支援	相談員の配置(しっかりした対応)	相談者からの内容は100%受け答えられる、安心して相談が終了するように。	その他
243	空知	相談支援	24時間365日のサービス	24時間とはいかないが、できるだけ長い時間電話で対応できる窓口があると良い。メールでも受け付ける。気軽に相談できる数居の低さも必要。	教職員
244	空知	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	相談へ行ける方はあまりいないのではありません。まず身近に支援している人が相談支援システムについて理解していただくこと、また、相談を待っているのではなく、相談事業者も積極的に動いていく必要があると思います。	事業所職員
245	空知	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	出かけること=交通費の負担を軽くすること。	家族
246	空知	相談支援	コミュニケーションの確保	手話通訳を配置してほしい。	その他
247	空知	相談支援	コミュニケーションの確保	手話通訳を配置してほしい。	不明
248	空知	相談支援	その他の相談支援	制度の変更 身障手帳(5〜6級)の軽度の場合就労が困難、高齢者もある。	障がい者
249	空知	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	就労を提供できる企業の確保、その企業へ障害者の行動特性等の説明会を開催する。	事業所職員
250	空知	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	就労の場の確保	行政
251	空知	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	事業者が理解をしてもらえらるかということと事業効率を上げることとは結びつかないことも多く、就労を受けることのできる受け皿が必要だろう。	家族
252	空知	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	事業所で共に働く社員の方々への障害の説明。本人の情報は本人の承諾を得て、できるだけ理解してもらえよう努力することが必要。	その他
253	空知	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	障がい者の就労で一番のネックは、一緒に働く仲間の理解と上司との信頼関係が大事だと思います。	その他
254	空知	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	就労体験を少しでも多く行い、その職種の中から個人に選択させる。就労後も一定期間事業所の職員はサポートする。	その他
255	空知	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	就労は本腰を入れないと条例が活かされない。障がい者のニーズの実態をいかに正確に捉えるか、そしてそれを100%受け入れるか。	家族
256	空知	就労支援	就業支援(地域の理解等)	支援者、支援企業、ハローワーク、これらの支援する方の意識改革により、理解の深度化を願いたい。	家族
257	空知	就労支援	企業等への支援、認証等	障害者を雇用している企業に官公需、民需の優先発注され、仕事を確保できれば、こぞで障害者雇用が進むのではないかとと思う。	その他
258	空知	就労支援	企業等への支援、認証等	採用企業への補助金	事業所職員
259	空知	就労支援	企業等への支援、認証等	地方公共団体の委託業務の増加	事業所職員
260	空知	就労支援	企業等への支援、認証等	受け入れた企業に対する行政の支援	その他
261	空知	就労支援	障がい者の職業能力の向上等	企業に対する補助もさることながら、就労可能にするための教育機関の充実。 企業への理解のために説明も必要ですが、障がい者の働く意欲を持たせる支援と環境(働いたら楽しい、好きなことができる)の整備が必要だと思います。せっかくだけでも続かない方を多く見えています。	教職員
262	空知	就労支援	障がい者の職業能力の向上等		事業所職員
263	空知	就労支援	ジョブコーチの育成等	ジョブコーチの増員	事業所職員
264	空知	就労支援	その他の就労支援	就労に向かうための支援は細かなステップが必要である。	家族
265	空知	就労支援	福祉の枠を超えた連携	福祉に携わっている方だけでは無理	その他
266	空知	就労支援	その他の就労支援	軽度の障がい者及び高齢者の制度が必要。重度障害の人には制度あるが?	障がい者
267	空知	就労支援	その他の就労支援	環境づくり	その他
268	空知	就労支援	その他の就労支援	ピンポイントではなく、全体的な意識付け	行政
269	空知	就労支援	その他の就労支援	仕事がなくなっている一もつと仕事を	障がい者
270	空知	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	地域特性の問題をまずは聞いてもらって、そこからネットワークを広げる体制づくりをしていただけたらと思います。	事業所職員
271	空知	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	目標に向けてどう行動できるのか、具体的な手立てや分担、推進方策が必要だろう。	家族
272	空知	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	障がい者の人権侵害に対してスピードある解決	家族
273	空知	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	小さな町で暮らす障がい者も同じように暮らせるように力を貸していただきたいです。	行政
274	空知	権利擁護	その他の権利擁護	あまり理解していないので書けません。	その他
275	空知	権利擁護	その他の権利擁護	どんな権限があるのか、この委員会の活動があまりイメージできない。権利擁護に着目した点は評価したい。	家族
276	空知	権利擁護	情報収集・提供機能	障がい者が地域で生活するために支援しているあらゆる方々への意見や取組について理解し、広く関係者に伝えてほしいと思います。地域性やケースによって、解決する方法はたくさんあると思います。委員の方は大変かと思いますが、ネットワークを広げて頑張ってください。	事業所職員
277	空知	権利擁護	委員会の構成等	当事者、家族の方達や支援者が委員になっていることを望みます。	その他
278	空知	権利擁護	委員会の構成等	地域づくり委員会の委員には知的障がい者の保護者からも選出していただきたい。知的障がいの場合、自ら発言することは非常に難しい。そのため知的障がい者に最も近くにいる保護者から委員を選出していただきたい。	家族
279	空知	権利擁護	中立性・透明性の確保	地域へ、良いことも、悪いことも情報が伝えられることを望みます。	その他
280	空知	権利擁護	その他の権利擁護	行政職員が先頭に立って行動しなければいけない場合もある。上砂川町の場合、国の制度に頼りすぎている。	障がい者
281	空知	その他	情報収集・提供機能	市町村として広報に載せたり、回覧することもできるので、道で原稿やチラシを造ってもらえるとありがたいです。	行政

「北海道障がい者条例」タウンミーティング参加者からの意見(アンケート分)

No.	会場	大区分	小区分	アンケートの意見	参加者の区分
282	空知	その他	移動手段の確保	地域の運営に当たり、移動を伴うとき、3障害者、高齢の参加者に移動手段の補助制度をお願いしたい。(バスの借り上げ等)	家族
283	空知	その他	その他、行政に対する意見	行政がもっともっと明確に説明責任を果すべき、本条例について、説明しづらい制度も今日まで事業所が当事者へ行っているのが現状です。もっと考えてください。今日のタウンミーティングに空知管内市町村の福祉課が全て出席していましたか？出席していない市町村の福祉課はどうなんでしょうか？興味ないのですか？今日の出席した方も忙しなかたくなっています。道の立場としてもっと市町村に強く言うべきです。	事業所職員
284	空知	その他	その他	介護保険、障害者自立支援法、子ども、道条例、これらを一体的に動かす方法は何か？人口減の中でどの様なマンパワーを活用できるのか地域的な課題が多すぎるように思う。	事業所職員
285	空知	その他	その他	今日のような条例についての活動や研修、広報活動の場は大いに進めていただける必要があります。	家族
286	十勝	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	その子、その人の事を分かってあげて、分かりやすい言葉で簡単に話してあげるのが分かりやすいのではないですか？	家族
287	十勝	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	学校の保健室のような気軽に入れるようにしてほしい。	障がい者
288	十勝	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	地域の人に周知がもっと必要だと思います。障がいがある人が、どこで相談すればよいか分からず困っていることも多いと思います。	事業所職員
289	十勝	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	第1に相談窓口がどこにあるのか分るようにしてほしい	その他
290	十勝	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	① 各市町村の福祉課等の窓口 ② 相談支援事業所(但し、相談支援事業所の場所などが分らない人も沢山いる) ※ どんな相談が出来るのか？など、行きにくい面があるようだ。	障がい者
291	十勝	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	誰もが分かりやすいシステム	事業所職員
292	十勝	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	相談についての周知がなされているだろうか。	事業所職員
293	十勝	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	どこに相談窓口があるのかなど、知っている人だけが知っているのではないかと。広報活動もあっていいのでは。	その他
294	十勝	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	コミセン内に存在か、コミセンがアンテナセンターを担う。	事業所職員
295	十勝	相談支援	相談員の配置(専門職)	専門家(の配置)	家族
296	十勝	相談支援	相談員の配置(専門職)	総合的専門職	行政
297	十勝	相談支援	相談員の配置(専門職)	市町村の窓口にも専門職を置く規定を決めていただきたい。	行政
298	十勝	相談支援	相談員の配置(専門職)	専門的な相談に乗れる職種を配置	事業所職員
299	十勝	相談支援	相談員の配置(専門職)	障害者自立支援法見直しになっていますが、区分認定、専門的な人の配置をお願いしたいと思います。知的障がいの特性を分ってもらえませんか。	家族
300	十勝	相談支援	相談員の配置(専門職)	専門家の配置、生活支援を行ってくれる相談員	事業所職員
301	十勝	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	障がい特性をきちんと理解している人。	障がい者
302	十勝	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	役所言葉の説明ではなく、わかりやすく理解できるように伝えられる人を窓口	事業所職員
303	十勝	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	知識、人望がある職員が複数配置されていること。老若男女	不明
304	十勝	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	親身な対応	その他
305	十勝	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	全ての障がいに精通した方	事業所職員
306	十勝	相談支援	24時間365日のサービス	24時間支援が必要では多分に行政が相談窓口になる場合が多いと思う。業務中職員個人が受け止めるのではなく、あくまでも窓口となり委員会等につなげられるようにすることが大切だと思います。	事業所職員
307	十勝	相談支援	ワンストップサービス		行政
308	十勝	相談支援	ワンストップサービス	在宅にいる場合、障害を持った当事者だけではなく、様々な家族の事情や問題が絡み合う事が多いと思います。障害だけに特化した部分だけではなく、生活に係る様々な情報を得られる、あるいは、つながりがある事が欠かせないと思う。	事業所職員
309	十勝	相談支援	ワンストップサービス	相談後にスムーズに必要なサービス提供につながる地域のネットワーク。	事業所職員
310	十勝	相談支援	ワンストップサービス	何でも相談できる	その他
311	十勝	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	窓口で待つ体制は必要だが、ヘルパー等のように中に入ってつかむことも少し入れないか。	事業所職員
312	十勝	相談支援	情報提供機能	情報発信	その他
313	十勝	相談支援	コミュニケーションの確保	手話通訳者が配置されていること。	障がい者
314	十勝	相談支援	中立性の確保	中立、公平...	不明
315	十勝	相談支援	調整委員会	市町村の調整委員会の設置は難しいと考えます。様々な委員会設置が求められ、兼任委員ばかりとなっている。地域自立支援協議会へ機能を持たせることを可能とした方が現実的です。	行政
316	十勝	相談支援	その他の相談支援	マンパワー、財政、地域など、今支障になっていることを少しでも減らすこと。	事業所職員
317	十勝	相談支援	その他の相談支援	市町村の職員が担うのではなく、第三者の立場、つまり当人と町をつなげる人に窓口になってもらうのがいい。	家族
318	十勝	相談支援	その他の相談支援	市町村間の格差のない窓口 道の財務的支援(相談支援体制に対する自治体への直接支援)	行政
319	十勝	相談支援	その他の相談支援	万人に理解しうるルール作り。	行政
320	十勝	相談支援	その他の相談支援	障がい者と直接関わっている人の活用もあると思う。	事業所職員
321	十勝	相談支援	その他の相談支援	市町村から相談支援事業所への委託(基幹型センターも含めて)	事業所職員
322	十勝	相談支援	その他の相談支援	市町村窓口や地域に障がいに関わる事業所が身近に、余裕もてる人員配置の予算をつけること。	行政
323	十勝	相談支援	その他の相談支援	「予算がない」とか、「きまりだ」で門前払いがないよう、指導官庁の道が直接相談窓口になってほしい。	障がい者
324	十勝	就労支援	継続した相談支援	一人の人を継続して支援できるシステム。保健(乳幼児)、教育(小中高校)、福祉が縦割りになっていてブツブツ切れているため、情報が共有されていない。	その他
325	十勝	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業側と、就労しようとする人のお互いに理解...	家族
326	十勝	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業のトップと障がい者が関わりを持つことが必要。企業の方に障がい者を分ってもらう。	家族
327	十勝	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	就労の場の開拓にあると思う。賃金の差があっても、それなりに活動し、貢献度が低くても自己発揮できその職場に役立つかという視点での活動を視野とするので。	事業所職員
328	十勝	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業の理解と協力	行政
329	十勝	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	場の提供(就労先が少なすぎる)	事業所職員
330	十勝	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	一般企業で働きやすい環境をつくってほしい。	障がい者
331	十勝	就労支援	就業支援(地域の理解等)	障害者の特徴等を理解した上で、その人の個性をさらに理解してほしい。	障がい者
332	十勝	就労支援	就業支援(地域の理解等)	市町村、商工会、農協、漁協、福祉関係者が強制的に参加し理解を得られる場をつくってほしい。	行政
333	十勝	就労支援	就業支援(地域の理解等)	地域ぐるみの活動	その他
334	十勝	就労支援	就業支援(地域の理解等)	障がい者を理解できる「人」、人の持つ力を信じてサポートできる「人」	その他
335	十勝	就労支援	企業等への支援、認証等	事業者への支援の拡充	不明
336	十勝	就労支援	企業等への支援、認証等	事業所の理解と自治体の積極的な関与	事業所職員
337	十勝	就労支援	企業等への支援、認証等	・官民が一体となって支援づくり ・頭が大きくなりすぎないようピラミッド型の支援づくり	その他
338	十勝	就労支援	障がい者の職業能力の向上等	職場実習	不明
339	十勝	就労支援	障がい者の職業能力の向上等	職場実習、体験の場の充実が必要だと思います。また、支援する職員の数も足りないと思います。	事業所職員
340	十勝	就労支援	ジョブコーチの育成等	ジョブコーチの増員	不明
341	十勝	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	継続的なフォローと通勤手段の確保	障がい者
342	十勝	就労支援	情報提供	情報交換	その他
343	十勝	就労支援	福祉的就労の充実	一般就労だけではなく、福祉的就労の充実が大切	行政
344	十勝	就労支援	福祉的就労の充実	一般就労の支援の拡充だけではなく、福祉的就労にも力を入れてほしい。	事業所職員
345	十勝	就労支援	福祉的就労の充実	就労にまでいけない人の配慮、働くことのできない人のための場の提供。	事業所職員

「北海道障がい者条例」タウンミーティング参加者からの意見(アンケート分)

No.	会場	大区分	小区分	アンケートの意見	参加者の区分	
346	十勝	就労支援	品質の向上	障がい者の生産品の質的向上が必要である。「障がい者がつくりました」という看板では付加価値になり得ないため、販売ルート確保のためには一般と同等以上のものが重要です。	行政	
347	十勝	就労支援	品質の向上	一企業的な考えですが、オリジナルな事業を行うこと、ここに障がい者が働く場所があると考えています。	その他	一般企業
348	十勝	就労支援	その他の就労支援	福祉的就労による工賃底上げの支援だけではなく、基本的な生活を支える経済的な支援が充実することが必要。	事業所職員	
349	十勝	就労支援	その他の就労支援	相談できる場	不明	
350	十勝	就労支援	その他の就労支援	事業所だけでは、企業を開拓するというようなことは無理。支援の輪が継続されるような大きなくりが必要。	家族	
351	十勝	就労支援	その他の就労支援	当事者自身どのようにして相談ことや困ったことを伝えたらよいか分かっていないので、生活に振り回してお話をする中で、聞き出すことをしないと何も分からないと思います。	事業所職員	
352	十勝	就労支援	その他の就労支援	目標を合わせることでと思います。	障がい者	
353	十勝	就労支援	その他の就労支援	各関係機関との連携、フォローアップの充実	事業所職員	
354	十勝	就労支援	その他の就労支援	障害者自身がどんなことが必要なのかという話しを聞くこと。健康な人が頭の中だけで考えたこと、やり易いことに終始しないかを常に考えること。	その他	民生委員
355	十勝	権利擁護	企業等の理解促進(雇用促進)	自立支援法におけるサービスでの就労支援だけではなく、在宅でサービスを受けずに地域で生活している障害者のための就職活動等における支援などを充実させてほしい。	障がい者	
356	十勝	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	企業へのアピール等積極的な運営	その他	企業
357	十勝	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	パイプ役のハッキリとした体制づくり	その他	企業
358	十勝	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	実際の実行を行った際、それが実際にどうなったかの評価が適切に行われ、以降の取組に活かされることが必要。	事業所職員	
359	十勝	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	GHに入りたくとも空きがないなど口先だけが先行して、対応が遅すぎると思う。	事業所職員	
360	十勝	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	いつも思うのは、この様な委員会が立ち上がった後も十分に機能せず、児童虐待などの事件が発生するので、絵に描いた餅にならないように期待します。	家族	
361	十勝	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	当事者の身になって、本気になれるかが一番の問題です。	障がい者	
362	十勝	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	小さな課題を一つ一つ対応していく方向に進めていてもらいたい。それが、参考となって、それぞれが進んでいくようになると思う。	事業所職員	
363	十勝	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	実効性のある条例	事業所職員	
364	十勝	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	継続(されることに期待)	その他	施設職員
365	十勝	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	一方的なものにならないように	事業所職員	
366	十勝	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	(地域づくり委員会)地域ボスはゴメンです。	事業所職員	
367	十勝	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	少数の委員だけの活動に終わらず、沢山の人が少しずつ一歩でも前に進めるように。	その他	民生委員
368	十勝	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	内容のある施策を答申してほしい。	障がい者	
369	十勝	権利擁護	情報収集・提供機能	もっと宣伝したらいいと思います。どこで何をどうするか、こんな悩みのある人はここに来るといいんだよ、とか...	家族	事業所職員
370	十勝	権利擁護	情報収集・提供機能	どこの事業所を活用しているかにとどまらず、生活全体の事実をしっかりつかまえてほしいと思います。まとめた文章や意見だと事態とかけ離れてしまうことも沢山あります。タウンミーティングのような形態でより多くの本人やその家族の困っていることを収集すべきだと思います。	事業所職員	
371	十勝	権利擁護	情報収集・提供機能	障がいのある人(当事者)や現場(各事業所)等の声を反映してほしい。	事業所職員	
372	十勝	権利擁護	ニーズの把握等	地域、利用者のニーズをひろうこと	不明	
373	十勝	権利擁護	委員会の構成等	この委員会はどの様な人がなるのか? 机上の論理しか知らないような人になってほしくない。当事者に身近な者、現場をよく知っている者に声をひろってほしい。	家族	
374	十勝	権利擁護	委員会の構成等	話のわかる(専門家)などの人の参加を望みます。障がい者本人でも意見の言える人を参加させてはどうでしょうか。	家族	
375	十勝	権利擁護	中立性・透明性の確保	pian do check 全て透明化し、何がどこまで進捗したか公表する、その機能がしっかりすれば変な運営はしないでしよう。	家族	
376	十勝	権利擁護	その他の権利擁護	生活しやすくしてほしい	障がい者	事業所職員
377	十勝	権利擁護	その他の権利擁護	自治体の長を動かしてほしい。	行政	
378	十勝	権利擁護	その他の権利擁護	行政の方に 前例がないとか言わず、頭を柔らかく	その他	一般企業
379	十勝	その他	ニーズにあった支援	障害者の生活を見ることが実は大切なかもしれません。	その他	施設職員
380	十勝	その他	その他の相談支援	小さい子の親とか、特別支援教育を終わってしまった親子とか、困っている人が頼れる所があるといいと思います。	家族	事業所職員
381	十勝	その他	理解の促進等	道民等の役割、理解の促進について普及啓発、その他必要な措置に道民等が理解して差別ない北海道にしたい。	事業所職員	
382	十勝	その他	理解の促進等	道職員又は市町村の担当者は、1年くらい色々な所(学校入所施設等)へ出向き、実態を体験した方がよいと思う。気持ちをつたえた人間は強いですよ。心を感じないと仕事は進まないと思います。	家族	
383	十勝	その他	その他の権利擁護	虐待等、重大な人権侵害に対しても厳しい罰則規定などが必要	事業所職員	
384	十勝	その他	その他の生活支援	利用者の地域移行をする時に、マネジャーなどと協力体制を持ちながら進められる体制づくりが必要と感じている。(ひとつ事業所だけの関わりで地域移行するのは困難を要する)	事業所職員	
385	十勝	その他	その他、行政に対する意見	条例の監視体制をつくってほしい。	障がい者	
386	十勝	その他	その他、行政に対する意見	平成22年4月からの条例施行とのことですが、「それまでは何をやってたの?」と疑問になりました。財源や仕組み等、色々な問題があるかと思いますが...今後障がい者の方々を実質的に暮らしやすい生活が出来るよう私たちも努めていきたいですし、そのための国、市町村の体制を整えてもらいたい。福祉は、行政の関わりが重要です。	事業所職員	
387	十勝	その他	その他、行政に対する意見	何をやるにも期日が決められているのはいたしかたないが、制度を定めるに当たっては、期日にとられすぎて、あまり急ぎすぎないで常に変えられる柔軟さを希望したい。確かに、何事も半年先、1年先には実際に動き出したとは思いますが、5年先、10年先を見据えたものであってほしい。	その他	民生委員
388	十勝	その他	その他	政権交代し、厚生労働大臣は障害者自立支援法の廃止を明言しているが、本条例との関連はどうなるのか。	家族	
389	十勝	その他	その他	今後地域づくりコーディネーターには、障害者の老化に対する支援に対しても考えてほしい。	不明	
390	十勝	その他	その他	障害者年金の金額を多くしてほしい。	行政	
391	十勝	その他	その他	自立支援法自体が差別ではないかと思えてくる。	事業所職員	
392	十勝	その他	その他	未端、現場担当者からの聞き取りも必要と思われる。	その他	一般企業
393	十勝	その他	その他	職員がぎりぎりの人数だと職員自身の健康を確保できるのか。余計な負担が増えるだけにならないか。考えるときりがなくと思うのですが、人員削減だけに走らないで。	その他	民生委員
394	十勝	その他	その他	自立支援法が施行され、沢山の部分において「新しい光」が見えてきたことを感じています。しかしタウンミーティングにおいてもそうだったのですが、「知的・精神」の施設及び就労支援の内容はありましたが、「身体(車いす等)」においては、なかったかなと思いました。	障がい者	
395	十勝	その他	その他	この条例に期待します。	障がい者	
396	日高	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	気軽に相談できるように情報サービスと役場内に設置する。	障がい者	
397	日高	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	もっと町内にも相談する場が必要だと思う。	障がい者	
398	日高	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	利用しやすい場所であり、相談しやすい支援員がいること等が必要条件であると思う。	事業所職員	
399	日高	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	町の人が見て分かりやすい「相談窓口」という看板を掲げてほしい。	障がい者	
400	日高	相談支援	相談員の配置(専門職)	病院のソーシャルワーカー、精神科医(の配置など)	障がい者	
401	日高	相談支援	相談員の配置(専門職)	信用できるソーシャルワーカーがいること。	障がい者	

「北海道障がい者条例」タウンミーティング参加者からの意見(アンケート分)

No.	会場	大区分	小区分	アンケートの意見	参加者の区分	
402	日高	相談支援	相談員の配置(専門職)	どんな相談に対して「見通し」を持たせることができるケアマネジメントの専門性。	教職員	
403	日高	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	・相談に乗ってくれる人自身が、自分は差別を持っている人間だと自覚がある人。 ・解決力がある人ではなく、相談力のある人	事業所職員	
404	日高	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	常に本人の主体性(自己決定)を大切にすること。人権意識。	教職員	
405	日高	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	様々な障がいをもつ当事者に直接関わっている又は関わった経験のある者が橋渡りできるような準備。	障がい者	
406	日高	相談支援	相談員の配置(その他)	初めて会う人や認識のない人には誰でも相談なんてできないと思います。普段関わりのある人や事業所で気楽に出来た方がよいと思います。	事業所職員	家族
407	日高	相談支援	相談員の配置(その他)	様々な相談員、本当に障害者のことを考えられるスキル。	行政	
408	日高	相談支援	相談員の配置(その他)	共に考えてくれるコーディネーターの存在。地域に設置するにても、支庁管内の統括、各市町村にサテライト的といった、密着型、ニーズが広がったときのバックアップ体制を求めたい。	事業所職員	家族
409	日高	相談支援	障がい者を相談窓口配置	私としては、相談者の立場に立つて相談を受ける窓口が必要条件だと思います。しかし、相談しに行く機会が多いとされる障がいのある方に尋ね、それを活かすことが何より大切ではないでしょうか。	事業所職員	
410	日高	相談支援	ワンストップサービス	介護認定に関わりなく対応してほしい。	障がい者	
411	日高	相談支援	継続した相談支援	すぐに方向性や解決の方法が見つからなくても、一人の人として意見を教えてもらったり、一緒に考えることができたありがたいです。	障がい者	
412	日高	相談支援	その他の相談支援	障がい者相談という範囲ではなく、介護で設置されている地域包括支援センターの活用にも力を入れ、協働できる体制づくりが必要ではないか。	行政	
413	日高	相談支援	その他の相談支援	市町村が実施するのではなく(市町村が行うと事務的な相談になりやすい)、道や国が障がい者の状況に合わせて設置することが必要と考える。	行政	
414	日高	相談支援	その他の相談支援	相談時間 9:00~17:00	障がい者	
415	日高	相談支援	その他の相談支援	利用しているスタッフ、役場の相談員	不明	
416	日高	相談支援	その他の相談支援	1年に1日でも相談の日があっても良いと思います。	障がい者	
417	日高	相談支援	その他の相談支援	サポートして下さる人がいたら助かると思います。	その他	支援スタッフ
418	日高	相談支援	その他の相談支援	専任職員、準専任職員 または圏域相談体制の量的強化	行政	
419	日高	相談支援	その他の相談支援	財政支援(相談員が相談に特化できる環境づくりへの支援)	行政	
420	日高	相談支援	その他の相談支援	相談支援がしっかりできるための人員費の確保。	教職員	
421	日高	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	もっとみんなが働ける場がほしい。	障がい者	
422	日高	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	地域産業における就労形態の徹底的な検討	行政	
423	日高	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	地域で受け入れてくれる就労の場。また、就労先の人の研修の場。	事業所職員	
424	日高	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	私たち精神障がい者は疲れやすかったり、気力が続きにくくなったりで、なかなかフルタイムで働けない。「集3日、3時間」などの企業での雇用がもっと広まってほしい。	障がい者	
425	日高	就労支援	就業支援(地域の理解等)	まず、地域住民の障がい者への意識がどのレベルにあるかが重要ではないか。	行政	
426	日高	就労支援	就業支援(地域の理解等)	働ける環境を町民一体となって行う機会をつくる。	障がい者	
427	日高	就労支援	企業等への支援、認証等	障がい者を受け入れる企業の理解と企業への支援	行政	
428	日高	就労支援	企業等への支援、認証等	協力してくれる事業所(会社)等への行政からの支援	事業所職員	家族
429	日高	就労支援	企業等への支援、認証等	障害者を雇用する企業が不利益にならないよう制度が充実すること。	教職員	
430	日高	就労支援	障がい者の職業能力の向上等	就労の前の訓練する場(実習の場)を増やしてほしい。Step1, 2, 3のように就労の場に繋がるのが理想	その他	支援スタッフ
431	日高	就労支援	ジョブコーチの育成等	どんな土地でもジョブコーチを活用できるようにすること。	教職員	
432	日高	就労支援	ジョブコーチの育成等	一般就労にも福祉就労にもジョブコーチの派遣を十分に。それに伴い、移動(出勤を支援)を含めたフォローを。	事業所職員	家族
433	日高	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	働く上での苦勞を相談する窓口を設置したり、職場の中にも相談員がほしい。	障がい者	
434	日高	就労支援	情報提供	カウンセリング、メンタルケア、情報提供	障がい者	
435	日高	就労支援	福祉的就労の充実	昆布作業からはじめていって就労に近づいていってほしいと思います。スタッフと働く人の共に協力。スタッフはスタッフとして、働く人は働く人として。	障がい者	
436	日高	就労支援	その他の就労支援	障がい者が頑張らざるに就労支援が必要	障がい者	
437	日高	就労支援	その他の就労支援	働くことだけではなく、余暇、住居等生活全体を支援すること。	教職員	
438	日高	就労支援	その他の就労支援	障がいがあることで人よりも遅かったり迷惑をかけると思いますが、あるなしに関わらず、どういう工夫をしたら一緒に働いていけるか、考えるチャンスや伝えられるようにしていきたいし、相談できたらと思います。	障がい者	
439	日高	就労支援	その他の就労支援	町の経済的助け合い	不明	
440	日高	就労支援	その他の就労支援	就労先の確保、就労できた場合は就労後の支援	事業所職員	
441	日高	就労支援	その他の就労支援	就業・生活支援センターが圏域に必要(伊達では遠い!)	行政	
442	日高	就労支援	その他の就労支援	障害者雇用については、雇用を必須とすべき。	行政	
443	日高	就労支援	その他の就労支援	障がい者の就労を支援するためには、障がいだけに配慮する支援を行うのではなく、国で暮らす全てのの人々にとっての「就労支援」をしていくことが重要であると考えます。現在の日本では、障がいをもっていないとされる健常の人でさえ働くことに不安を抱えている人が数多くいます。障がいをもった方だけの支援を進めるのではなく、「働きたい人」全てに支援が必要ではないでしょうか。	事業所職員	
444	日高	就労支援	その他の就労支援	就労の形を工夫すること、当事者の努力のバランスを取ること。どちらに片寄っても無理が出ると思う。	障がい者	
445	日高	就労支援	地域との交流等	偏見、差別があっても、地域の人達と交流することです。	障がい者	
446	日高	就労支援	地域間格差の是正	北海道で就労について考えた場合、札幌などの都会と浦河、静内も含まれる地方とは企業やサービス資源などの格差が大きいので、そこについても配慮が必要かと思えます。地方では大企業も少なく、人材を雇用するのも難しいケースが多いです。そのような地方で就労を応援していくためには、財源や設備など、必要なことも多々ある。	事業所職員	
447	日高	権利擁護	ニーズにあった支援	障がい者・児の相談支援(地域生活移行支援)においてケアマネジメントの手法を取り入れ、モニタリングもしっかり行うこと。	教職員	
448	日高	権利擁護	障がい者の職業能力の向上等	まだ就労したことのない障がい者の方が仕事を体験できる場が増えること。	障がい者	
449	日高	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	地域自立支援協議会との連携	行政	
450	日高	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	市町村が中心となって相談支援を行うことが出来るようバックアップできる体制をつくる。また、地域格差が出ないようしっかり評価できる体制をつくる。	教職員	
451	日高	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	建前で結びつかない、そうさせない環境づくり。そうでないと本質的議論に入っていけない。	行政	
452	日高	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	どこかの地域を参考に運営しているのも大切だが、その土地の独自のその地域にあったものをつくってほしい。	事業所職員	
453	日高	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	身体、知的、精神、児童・・・と、どんなに少ない数の当事者しかいない地域でも、全ての生きにくい生活をしている人に活かせる委員会となるよう小委員会を各市町村に設置するなど細かい制度化を期待します。	事業所職員	家族
454	日高	権利擁護	情報収集・提供機能	委員会の中だけでまともならず、外の関係者に情報を発信し、実態を把握する柔軟な運営。	事業所職員	家族
455	日高	権利擁護	委員会の構成等	障がい者を含めた話し合いをすること。障がい者を運営委員で意見を出しやすくすること。	不明	
456	日高	権利擁護	委員会の構成等	当事者や具体的に困っている人を委員会のメンバーに入れる。	事業所職員	
457	日高	権利擁護	委員会の構成等	必ず「障がい当事者」と「市民の代表者」を構成員に入れてほしい。	障がい者	
458	日高	権利擁護	委員会の構成等	地域で暮らす人が中心となった運営、健常とされる人だけでなく、障がいがある人も、高齢者でも若い世代でも、男性でも、女性でも、多くの人が参加する機会を得、それを実現できるような公的なフォローもありつつ、官民一体となり誰もが安心して暮らすことが出来る地域づくりが出来たらよいと思う。	事業所職員	
459	日高	権利擁護	中立性・透明性の確保	委員会の運営の状況、情報を公開し、当事者の声を反映できるような運営を心がけてほしい。	事業所職員	
460	日高	権利擁護	情報収集・提供機能	関係者、当事者だけではなく、関心のない一般の人にも啓蒙活動を。	障がい者	

「北海道障がい者条例」タウンミーティング参加者からの意見(アンケート分)

No.	会場	大区分	小区分	アンケートの意見	参加者の区分	
461	日高	権利擁護	理解の促進等	委員会が頑張るのではなく、地域の皆さんに障がい者を理解してもらうことが大切である。	行政	
462	日高	権利擁護	その他の権利擁護	どのような動きができるか予想できないため、多くを期待していない(現時点では)	行政	
463	日高	権利擁護	その他の権利擁護	べてるの(ような)活動です。	障がい者	
464	日高	その他	「場」の機能の活用	使われていない建物を活用して、当別町のようなオープンサロンを設置していただけたらと思います。	その他	支援スタッフ
465	日高	その他	「場」の機能の活用	今後地域に住む福祉に関係していない人たちにも知らせ、いろいろな立場の人たちと交流、意見交換できる場があったらいい。	事業所職員	
466	日高	その他	その他の就労支援	就労に力を入れすぎると当事者が望むことは別になっていく場合もあるのでは？就労は、当事者が望む要素の1つに過ぎないのでは。	障がい者	
467	日高	その他	ニーズの把握等	個のニーズを把握できる体制づくりのための条例であってほしい。 伊達に就業センター、富良野に退院促進、地域移行も伊達、これでは地域づくりは進まない。	行政	
468	日高	その他	その他の権利擁護	「合理的な配慮」という言葉を何かもっと適切な言葉に変えたらいいのではないかと。	障がい者	
469	日高	その他	その他、行政に対する意見	行政の横のつながりが不十分とずっと思っています。道一支部一市町村はスムーズなのに、例えば、福祉と教育の連携、現場(学校、施設)を行政が把握していないなど。	事業所職員	家族
470	日高	その他	その他	国からできるだけ助成金をいただきたい。	障がい者	
471	日高	その他	その他	日中活動、仕事したい(昆布作業など)、図書館に行ったり	障がい者	
472	日高	その他	その他	条例について、もっと勉強していかないと行けないと思いました。	障がい者	
473	日高	その他	その他	「べてる」はいろんな人が関わってできました。みんなで協力し合うことです。	障がい者	
474	日高	その他	その他	障がい者が障がい者の支援ができるというところが良かったです。「べてる」では、既にやっております。私もできるということです。	障がい者	
475	釧路	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	誰でも気軽に話ができるような工夫が必要。	事業所職員	家族
476	釧路	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	利用しやすい雰囲気があると良いと思います。	事業所職員	
477	釧路	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	相談しやすい明るい窓口だと行きやすいのではと思います。	事業所職員	
478	釧路	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	その町での相談窓口も必要だが、それ以外にも窓口が必要。利用者は「役場」に行きづらい時も多い。	事業所職員	
479	釧路	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	入りやすい！！返事はすぐほしい！！知っている人が多い！！	その他	支援者
480	釧路	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	身近な地域の中に窓口がなければならぬ。(高齢者の地域包括支援センターのような配置が必要)それについての情報提供も	その他	一般市民
481	釧路	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	電話相談窓口(フリーダイヤル)、またはその周知	事業所職員	
482	釧路	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	何処で相談できるという周知が十分にされていること。	事業所職員	
483	釧路	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	道内全域において窓口事業の看板ネームを統一すべき。(現状では、電話帳を調べてもわかりづらい)	事業所職員	
484	釧路	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	決めつけのない相談	事業所職員	
485	釧路	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	気軽に話せ、親身になって聞いて、いろいろな状況に対して的確な情報や紹介等してくれること。	事業所職員	
486	釧路	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	上辺だけではなく、親身に話を聞いて協力してくれる人。明るく相談しやすい場所。	その他	GH職員
487	釧路	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	常に話を聞いてくれる心許せる方。	事業所職員	
488	釧路	相談支援	相談員の配置(しっかりした対応)	全てをきちんとした形で把握している職員の方が必要ではないか。住民に分かりやすく説明していただける方を望みます。	その他	一般市民
489	釧路	相談支援	相談員の配置(しっかりした対応)	障がいのある方のいろいろな質問に対応できるように、あらゆる分野の知識を持っている方がよいと思う。	事業所職員	
490	釧路	相談支援	相談員の配置(その他)	人材も大事かと思えます。	家族	
491	釧路	相談支援	相談員の配置(その他)	相談窓口での対応について、職員が障がい者についての対応がなっていない等、職員の指導を願いたい。説明が不十分である。	障がい者	
492	釧路	相談支援	相談員の配置(その他)	相談員のスキル	事業所職員	
493	釧路	相談支援	障がい者を相談窓口へ配置	相談窓口にも障がい者がよい。	障がい者	
494	釧路	相談支援	24時間365日のサービス	いつでも(土日問わず、時間問わず)相談が可能なおこと。	事業所職員	
495	釧路	相談支援	情報提供機能	情報開示を多くしてほしい。	家族	
496	釧路	相談支援	プライバシーの保護	プライバシーの保護	事業所職員	
497	釧路	相談支援	中立性の確保	公平性	事業所職員	
498	釧路	相談支援	中立性の確保	中立性	事業所職員	
499	釧路	相談支援	その他の相談支援	大きい市や町だけではなく、もっと地方の小さな町村にも設けてほしいです。	家族	
500	釧路	相談支援	その他の相談支援	障害者に対する差別のことがある。	家族	
501	釧路	相談支援	その他の相談支援	北海道障がい者条例の仕組みが理解できる人、分りそうなる	障がい者	
502	釧路	相談支援	その他の相談支援	釧路町の場合釧路市にあるハート釧路に相談事業を委託しておりますが、釧路町自身も釧路町の相談窓口があればよいと思います。	障がい者	
503	釧路	相談支援	その他の相談支援	匿名等の体制が取れるような所	家族	GH職員
504	釧路	相談支援	その他の相談支援	もう少し相談窓口の数が増えること	家族	GH職員
505	釧路	相談支援	その他の相談支援	フリーダイヤルでの電話相談が出来るかと助かります。	家族	GH職員
506	釧路	相談支援	その他の相談支援	回数、場所が設定されているだけの面がある。地域で身近な人の利用が望ましいと思う。	家族	
507	釧路	相談支援	その他の相談支援	具体的に実践事例があって相談結果の回答をイメージできたような方法	家族	
508	釧路	相談支援	その他の相談支援	生活圏の中にあること、施設ではなく。	その他	社協職員
509	釧路	相談支援	その他の相談支援	いろいろな計画や決定内容について家族のもとに報告してほしい。テレビ、新聞などで分らない。各家庭に現状通知がほしい。	家族	
510	釧路	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	各企業の理解と協力が必要だと思います。	事業所職員	
511	釧路	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業や商店主に理解をもってもらい努力！！	その他	支援者
512	釧路	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業のトップにも話し合いの場に出てもらいたい。	事業所職員	
513	釧路	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業側の理解と熱意。最終的には人の集まる場所なので気持ちです。	事業所職員	
514	釧路	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	障がい理解のある企業の増加	障がい者	
515	釧路	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業では、障がいという身体や知的のイメージがある企業が多いみたいで、精神障がいをもっと理解してくれる企業が増えてくれればよいと思いました。	障がい者	
516	釧路	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業の理解と情報の共有	事業所職員	
517	釧路	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	安心して地域働ける場の提供。	家族	
518	釧路	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	障がい者の就労に対する企業のリスク、メリットを明記した資料などをもっと企業にアピールした方がよいと思う。リスク部分しか知られていないと思います。	事業所職員	
519	釧路	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	1つでも多くの企業が受けてくれることを願っています。	事業所職員	
520	釧路	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	各企業の理解。金銭的バックアップも	その他	社協職員
521	釧路	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	障がいにあった職業を考える。	障がい者	
522	釧路	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	会社は沢山あるのに、まだまだ障害者の方が仕事したくても差別もあり就労できずにいることもあると思う。いろいろ工夫されているのも関わらず、会社自身がそれを知らないと言うこともあると思うので、その工夫(周知)も大切だと思う。	家族	GH職員
523	釧路	就労支援	就業支援(地域の理解等)	周囲の理解	障がい者	
524	釧路	就労支援	就業支援(地域の理解等)	本人の意志・希望をどうやって把握するのか。長い良好な付き合いの中で可能なかな？	家族	
525	釧路	就労支援	企業等への支援、認証等	企業助成	事業所職員	
526	釧路	就労支援	企業等への支援、認証等	行政機関職員に就労させる。	障がい者	
527	釧路	就労支援	障がい者の職業能力の向上等	マンツーマンで就労支援が出来たり、障がい者のスキルアップ講座みたいなものをもう少し増やした方がいいのでは。	事業所職員	
528	釧路	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	就労先に支援者の配置が必要。失敗した後で本人が責任を取るような形で辞めさせられる。	家族	
529	釧路	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	障がい者が就労後に定期的に職場を訪問し、障がい者が置かれている実状をもっと把握してほしい。	家族	

「北海道障がい者条例」タウンミーティング参加者からの意見(アンケート分)

No.	会場	大区分	小区分	アンケートの意見	参加者の区分
530	釧路	就労支援	制度の創設・見直し等	障がい者の法定雇用率の算定に手帳所持者以外の発達障害、高次脳機能障害等の診断のある人も含めること。手帳のない障害者を雇用する企業にもメリットを。	その他 一般市民
531	釧路	就労支援	制度の創設・見直し等	私は一度移行支援に就職したのですが、持病に精神障がい他に糖尿病があり、体調を崩して2週間ぐらいで辞めてしまいました。その後B型戻ったのですが、B型に戻るのにも1ヶ月かかりました。移行支援にも戻ろうと思ったのですが、私は3年目で戻ったとしても半年ぐらいしか就職活動の支援をしてもらえないので、B型の方に戻りました。是非、移行支援の期限を定めなくてほしいと思います。正直、焦りもあり、時間帯の不規則なところを選んでしまいました。本当に働きたい人、特に精神障がいのある人にとつて3年というのはあまりに短いと思いました。	障がい者
532	釧路	就労支援	福祉的就労の充実	就労系福祉サービス事業所に対する人的及び運営費の支援の向上など	事業所職員
533	釧路	就労支援	通勤に対する支援	就労先までの移動手段(送迎サービス、送迎ボランティア等)の確保が必要。	事業所職員
534	釧路	就労支援	その他の就労支援	型にはまらないあらゆる職種の人が入った話し合いが必要だと思います。農協や商工会等	その他 一般市民
535	釧路	就労支援	その他の就労支援	自分たちで働く場を持ちたいが何も出来ない。	家族
536	釧路	就労支援	その他の就労支援	相互理解の促進	事業所職員
537	釧路	就労支援	その他の就労支援	支援する施設職員の増員	障がい者
538	釧路	就労支援	その他の就労支援	釧路町の方にもいくつかの就労支援が必要だと思います。	障がい者
539	釧路	就労支援	その他の就労支援	就労に至までの生活保障が必要で、見つかるまで支援施設の工賃を5万~10万ぐらいまで支払えると落ち着いた仕事探しができる。	事業所職員 家族
540	釧路	就労支援	その他の就労支援	働く場を探すのに簡単な分りやすい看板に張り出す場所などがあれば、見て相談しやすいかもしれません。支援してくれる職が増えるといいですね。	その他 GH職員
541	釧路	就労支援	その他の就労支援	資金	事業所職員
542	釧路	就労支援	その他の就労支援	時間帯その他いろいろの条件に合わない仕事に就けません。	障がい者
543	釧路	就労支援	その他の就労支援	現在の社会では障がい者の就労は出来ないと思われる。	障がい者
544	釧路	就労支援	その他の就労支援	行政や企業による仕事の斡旋	事業所職員
545	釧路	就労支援	その他	不景気の改善をめざして、受け入れる企業側にも余裕が出来ること、もっとスムーズに行くのでは。	家族
546	釧路	就労支援	その他	お金と人間(逆かな?)	その他 支援者
547	釧路	就労支援	その他	生保の所得控除をもっと緩和すること。働いても半分以上生保に持って行かれるという声がある。	事業所職員
548	釧路	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	行政や事業所だけではなく、当事者や市民の声が入りやすいようにしていただきたい。	事業所職員
549	釧路	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	それぞれの地域性を考えた「地域づくり」を考えてほしい。画一性の地域はあり得ないので、この委員会自体それがテーマと思いますが・・・	事業所職員
550	釧路	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	「対立」から「対話」へは良いのだが、差別、虐待された本人の救済を明示してください。	障がい者
551	釧路	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	「勧告」「公表」等のペナルティーで「差別」をなくせるのか?「科料(過料)」ぐらいの罰則を設ける等はできないのか。	障がい者
552	釧路	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	委員会が多すぎ!絵に描いた餅になりやすいのではと心配。	その他 支援者
553	釧路	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	全ての地域に行き渡る支援になるように思います。	その他 一般市民
554	釧路	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	目に見える、実感できる実績	事業所職員
555	釧路	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	仕組みは分りましたが、詳細についてある程度の想定、ビジョンが示されなければより分りません。(運営の仕方や委員の選定など)その点を早く示して周知してほしいです。	事業所職員
556	釧路	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	ちゃんとした対応、障がい者への理解	障がい者
557	釧路	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	本当に理念だけでなく、障がい者が暮らしやすくなるか?	障がい者
558	釧路	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	どこに視点を置いて会議をするのか、行政側の会議でなく、障がい者当事者の目線で会議を進めることが重要。	家族
559	釧路	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	形ばかりではなく、きちんと機能してほしい。	事業所職員
560	釧路	権利擁護	差別の定義、調査・指導基準等	基本はケースバイケースの対応がベストであるが、道としての虐待発生時対応マニュアル等の整備が望ましい。	その他 一般市民
561	釧路	権利擁護	差別の定義、調査・指導基準等	「差別」の定義については、「障害者権利条約」の「直接差別」「間接差別」「合理的配慮をしない」を援用してください。	障がい者
562	釧路	権利擁護	情報収集・提供機能	やはり、情報提供が一番大事。あらゆる手段を活用する方向づけを。	その他 一般市民
563	釧路	権利擁護	情報収集・提供機能	障がい者に対する自治体からのサービス、制度の説明、案内の強化とともに、個別担当制(生保の地区担当のような)をして、正確な共通したアセスメントの上での連携運営をしてほしい。	事業所職員
564	釧路	権利擁護	ニーズの把握等	些細な意見もくみ上げてほしい。	その他 社協職員
565	釧路	権利擁護	ニーズの把握等	実際の生活における生の声が反映するような場にしてほしい。	事業所職員
566	釧路	権利擁護	委員会の構成等	家族会や当事者の会等の人も参加できたらいいと思います。	障がい者
567	釧路	権利擁護	委員会の構成等	弱者の立場、視点で考えることが出来る人が必要。	家族
568	釧路	権利擁護	委員会の構成等	地域の住民と障がい者の対応を出来る委員をお願いしたい。	障がい者
569	釧路	権利擁護	委員会の構成等	人々に相談されても地域の委員会の人たちが誰なのか分りません。	障がい者
570	釧路	権利擁護	その他の権利擁護	動きの鈍い市町村の尻をたたいて、見せしめにする上げること。	その他 一般市民
571	釧路	権利擁護	その他の権利擁護	「地域のニーズ」に合った制度設計について、各市町村の厳しい財政状況の中で、そんな事できるのか。	障がい者
572	釧路	権利擁護	その他の権利擁護	知的障がいばかりを重視せず肢体不自由などの障がいも含めて考えてください。	家族
573	釧路	権利擁護	その他の権利擁護	障がい者の方が差別を受けず、障がいがあるからといって、周りの目を気にして逃げていく人がいない地域づくりを実現してほしい。	その他 GH職員
574	釧路	権利擁護	その他の権利擁護	障がい者の方たちが生活しやすいように願っています。	事業所職員
575	釧路	権利擁護	住宅の確保	障害者のGHや施設をもう少し数を増やしてほしい。	家族 GH職員
576	釧路	その他	その他、行政に対する意見	私たちが活動の場を持ちたいと要望していても、何も回答がありません。	家族
577	釧路	その他	その他、行政に対する意見	この条例は素晴らしいものだと思います。道としても障がい者に対する考え方として行ってほしいと思います。しかし、この苦しい財政の中で結局お金がなくてできないとなるのでは、全く意味がないと考えています。どんなに素晴らしい条例でも、できないのではどうしようもありません。この条例を曲げて考えず、素直に実行してほしいものです。	事業所職員
578	釧路	その他	その他	障害者自立支援法の二の舞にならない様にしてほしい。良くするための法律が結局は生きにくさせている。	家族
579	釧路	その他	その他	流通の中で就労支援や地域づくりができないかと思えます。例えば、農家に就労させていただき、その物をGHで食べるとかそんな関係ができないかと思えます。	その他 一般市民
580	釧路	その他	その他	障がいのお子様をお持ちの親の方が困っているということが生の声で切実に分りました。本当に安心して生活できるようにお願いします。	事業所職員
581	釧路	その他	その他	親自身の意識も高め、親の努力も必要か常々思っています。	家族
582	釧路	その他	その他	「条例」も大事だとは思いますが、根っここの部分、法律関係「自立支援法」にも反映させていけるようなものにしてほしい。	事業所職員
583	釧路	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	日常気軽に立ち寄れるサロン(喫茶)的機能も併せ持つことが望ましい。	教職員
584	釧路	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	まず受け入れてくれる(受け止めてくれる)	家族
585	釧路	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	知識が必要。実際窓口で返事がもらえず、手続をするのに何年もかかったことがあった。	家族
586	釧路	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	顔見知り相談しやすい人。	家族
587	釧路	相談支援	相談員の配置(専門職)	相談専門員の配置、何でも解決できる。	行政
588	釧路	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	心のかもった対応	障がい者
589	釧路	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	話しやすく、知識豊富な人材が必要。	家族
590	釧路	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	障がいのある方の立場に立つて考えられる人間性	行政
591	釧路	相談支援	相談員の配置(その他)	障害の当事者、ご家族に分りやすい説明をする。	行政

「北海道障がい者条例」タウンミーティング参加者からの意見(アンケート分)

No.	会場	大区分	小区分	アンケートの意見	参加者の区分	
592	檜山	相談支援	相談員の配置(その他)	障がいのある方が実際に相談できる場所はあまりないと感じています。また相談しても解決するだけのノウハウもなさそうです。	教職員	
593	檜山	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	電話をすると、家へ訪問してくれる所	行政	
594	檜山	相談支援	その他の相談支援	人と人とのつながりをつくってくれる意欲	家族	
595	檜山	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	障害者の就労支援が社会的責任に基づくものという押さえがもつと社会に浸透していく必要がある。企業とのネットワークづくり。	教職員	
596	檜山	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業の責任者、社員の方々の理解	家族	
597	檜山	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	就労できる働く場所	行政	
598	檜山	就労支援	就業支援(地域の理解等)	今、景気も悪いし厳しいが、健常者も障がい者も等しい権利が保障されるべきという考えが一般化すること。	障がい者	
599	檜山	就労支援	就業支援(地域の理解等)	同じ立場、同じ目線	障がい者	
600	檜山	就労支援	就業支援(地域の理解等)	地域の人々の障がいに対する考え、理解を深める。	家族	
601	檜山	就労支援	企業等への支援、認証等	企業の方に頼らざるを得ない部分があるが、やはりその企業をバックアップする、国、道のサポートは欠かせないものである。	行政	
602	檜山	就労支援	障がい者の職業能力の向上等	本人の能力を活かせる仕事を勧める。そして、本人がその仕事に生きがいを感じる事ができるか、相談することが必要と思います。	行政	
603	檜山	就労支援	その他の就労支援	就労できる場所を探す専門の職員が必要なくらい支援は大変です。	行政	
604	檜山	就労支援	その他の就労支援	ボランティアのコーディネート	行政	
605	檜山	就労支援	その他の就労支援	町が産業を起こすこと。	家族	
606	檜山	就労支援	その他の就労支援	指導員の知識と実践が重要	家族	
607	檜山	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	障害者からの意見等の吸い上げも大切であるが、その後の北海道と市町村との連携が非常に重要となる。	行政	
608	檜山	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	常にオープンにされていること、意見をいつも受けてくれること。	家族	
609	檜山	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	分かりやすい制度にしてください。	家族	
610	檜山	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	具体的に自分達がきちんと理解でき、利用できること。	家族	
611	檜山	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	障害者相談支援事業が町にはありますが、機能していません。是非機能するように進めていただければと思います。	教職員	
612	檜山	権利擁護	情報収集・提供機能	障害者を知ること(知識は必要と思います)	行政	
613	檜山	権利擁護	情報収集・提供機能	地域の実情を把握した委員会であってほしい。	行政	
614	檜山	権利擁護	その他の権利擁護	日常気軽に立ち寄れるサロンの設置、それを運営するボランティア組織等の整備もあわせて期待したい。(本来業務にプラスして)	教職員	
615	檜山	権利擁護	その他の権利擁護	「条例」ぜひやっていただきたい(周知方法も考えていただきたい)	家族	
616	檜山	その他	「場」の機能の活用	障害者が集まって休めるサロンがやはり必要と思います。そこを高齢者も一般の人も利用するといふ所を作り、障がい者の理解も深まると思う。	家族	
617	檜山	その他	地域間格差の是正	就労する場所がない(地域格差)	家族	
618	檜山	その他	その他	ボランティアの育成(をしてほしい)	障がい者	
619	渡島	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	大変な思いで来ると思うので、優しく迎えてくれるような窓口が必要と思います。	家族	
620	渡島	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	柔らかい雰囲気、親しみやすい、来訪しやすい場所となること。	事業所職員	
621	渡島	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	気軽に相談できる環境が必要。できれば、場所は行政機関と別にした方が良いのでは。	行政	
622	渡島	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	市町村の窓口ではない方が良い。当事者にとっては、なかなか勇気が必要で、直接行政よりも違うところの方が相談しやすい。	不明	
623	渡島	相談支援	相談員の配置(専門職)	専門職の配置	行政	
624	渡島	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	当事者の立場に立って、当事者の要求を実現するべく立ち回ることのできる優秀な職員が第一線の窓口にいることが必要です。	その他	ボランティア
625	渡島	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	相談員は、笑顔で障がいのある方も一人の感情のある人間として考え、最後まで話を聞き、安心感を与えるような応接をすること。(私も元小学校の担任の先生から、息子のことを、障害を持っていても普通の子だと言われたとき、うれしかったことを今でも忘れません)	家族	
626	渡島	相談支援	相談員の配置(しっかりした対応)	1つ1つ困っている事案について解決できるような人員体制の整備。	その他	
627	渡島	相談支援	相談員の配置(しっかりした対応)	障害の種別は大変多いので、広い知識のある方を窓口配置してほしい。	家族	
628	渡島	相談支援	相談員の配置(その他)	市役所など、専門知識を持っていない方のいるように感じたことがある。上から目線で意見する方もいる。	家族	
629	渡島	相談支援	ワンストップサービス	「事例がないから受けられない」「手帳がないから受けられない」など、相談者の制限をしないことが必要だと思います。	その他	難病患者
630	渡島	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	障がい者の中には、行政窓口直接向けアウトができない者が多い。障害者の声を聞ける何らかの手法による手立てや当事者宅に直接出向き相談を受けられる人材確保等が必要と考える。	行政	
631	渡島	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	役所だけでなく、住民が気軽に足を運べる機関や、出張、巡回相談などアウトサービスは考えられませんか？	事業所職員	
632	渡島	相談支援	プライバシーの保護	障がいのある方の相談内容を絶対に他言しないこと(親しくしている人にも)	家族	
633	渡島	相談支援	その他の相談支援	市役所(函館市他全道で7市)にはろうあ相談員はいます。道庁、各支庁にもろうあ相談員を配置してほしい。障がいの当事者しか分らない事を考えるややはり必要と思う。	障がい者	
634	渡島	相談支援	その他の相談支援	支庁だけでなく、役場に設置	障がい者	
635	渡島	相談支援	その他の相談支援	支庁ではなく、町会に伝えてほしい。(例)火災など	障がい者	
636	渡島	相談支援	その他の相談支援	関係機関の連携	行政	
637	渡島	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	受け入れ側の理解が不可欠。	その他	
638	渡島	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	障がい者本人よりも事業主の意識改革が必要。	行政	
639	渡島	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業側の理解も必要だし、賃金の問題もあると思います。	事業所職員	
640	渡島	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業側が受け入れの窓口を広げてほしい。	事業所職員	
641	渡島	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業の障がい者への理解	事業所職員	
642	渡島	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業の理解度を高めていく。現実厳しいので、毎年進捗状況を見て評価し次の対応をしていく。	行政	
643	渡島	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	就労場所を多くして、障がい者が仕事を選ぶことができるようにしてほしい。	家族	
644	渡島	就労支援	就業支援(地域の理解等)	まず、障がいについて知る必要があると思います。支援者、雇用主、同僚等がその障がいの特徴を知り、できることを伸ばし、できないところを配慮することができれば、働きやすい環境が整えられると思います。	その他	難病患者
645	渡島	就労支援	企業等への支援、認証等	県域は広すぎる。障害者を受け入れる側を中心に構成すべき。送り出す側(関係者)が騒いでも・・・。	事業所職員	
646	渡島	就労支援	企業等への支援、認証等	就労支援は当然必要なことと考える。しかしそれ以前に、今日の経済情勢、企業等が置かれている立場等をどう考え、企業をどう支援していくか、根幹的な部分を見通していかなければ、ただ単に企業等に対する締め付けに他ならない。地方の中小企業の立場を理解してほしい。都市圏の企業とは、一律に一緒に考えないでほしい。	行政	
647	渡島	就労支援	ジョブコーチの育成等	聴覚障がい者専用のジョブコーチを増やしたい。	障がい者	
648	渡島	就労支援	ジョブコーチの育成等	ジョブコーチが容易に得られることだと思います。	その他	ボランティア
649	渡島	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	障がい当事者をサポートできる人を養成してほしい。会社が都合いいように進める中に、当事者の知らない間に首を切られることもありそうですので、会議等にサポートできる人を入れる必要があります。	障がい者	
650	渡島	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	就労までも大事だが、就労後の面にも留意いただきたい。必要な場面で手話や要約筆記の情報保障が受けられるようコミュニケーション支援事業が使えないのなら、企業等に費用の援助をする等、障がい者が援助の依頼をしやすい環境づくりが必要と考えます。	障がい者	
651	渡島	就労支援	その他の就労支援	障がい者を支援する側の人たちの企業等への働き掛け。	事業所職員	
652	渡島	就労支援	その他の就労支援	少し時間をかけて長い目で見てほしい。	家族	
653	渡島	就労支援	その他の就労支援	当事者の方々も忍耐と前向きな考え方、絶対あきらめない強い意志が必要と思いますが、健常者の方々も忍耐力、障がい者の理解、相手の立場に立った考え方をする努力(出来なくても意識すること)等、お互い歩み寄り。	事業所職員	

「北海道障がい者条例」タウンミーティング参加者からの意見(アンケート分)

No.	会場	大区分	小区分	アンケートの意見	参加者の区分
654	渡島	就労支援	その他の就労支援	就労先に本人の性格と仕事を上る上で必要なことを全て伝え、決して本人を甘やかさず普通に普通の子と同じ扱いをしていただき、どうしてもできないことがありますから、できることから始めていただき、迷惑をかけないよう親も本人に伝え、厳しく接し、相手のいやがることをしないよう教えてから社会に出すことだと思います。	家族
655	渡島	就労支援	地域との交流等	町会の手話サークルがあれば、町会の仲間づくり	障がい者
656	渡島	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	自立支援法で障がい者に含まれていない難病者の声も反映させてほしい。	その他
657	渡島	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	地域づくり委員会は、きつちりやってほしい。途中でウヤムヤにならないように！	家族
658	渡島	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	ピッチを早く、進めてほしい。行って出て来た問題事項は速やかに対応し、解決すること。隠さず、本当のところまで対応してほしい。	事業所職員
659	渡島	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	委員会の運営よりもネットワークの軽い体制をつくる必要がある。	行政
660	渡島	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	うまく連携し、機能すること。	事業所職員
661	渡島	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	障がい者及びその家族は、何処に悩みや困ったことを伝え解決してもらえなかりませんでした。でも、これからは、何処に相談したらよいか目に見えるようになり安心してました。すぐによい結果は出ないと思いますが、少しずつ一歩一歩前進していただければいいと思います。	家族
662	渡島	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	地域自立支援協議会との連携が大切である。ぜひ、機能をさせていくために市町村、関係機関と協議してほしい。	行政
663	渡島	権利擁護	ニーズの把握等	平日、日中仕事で参加できない方の意見も反映できるよう、様々な方面からの意見を吸い上げていただきたい。目で見えない障がい(聴覚、精神)についての理解を委員が率先して深めてほしい。	障がい者
664	渡島	権利擁護	ニーズの把握等	委員定数を増やすなりして、障がい者本人の意見をより多く取り入れること。	その他
665	渡島	権利擁護	ニーズの把握等	当事者の声を活かしてほしい	不明
666	渡島	権利擁護	委員会の構成等	障がい当事者が委員会の半数以上を占めるようにされたいと要望します。	その他
667	渡島	権利擁護	中立性・透明性の確保	差別なく、公平に運営していただきたい。	ボランティア
668	渡島	権利擁護	その他の権利擁護	障がい者のいろいろな分野を理解し合える場を作りたい。	不明
669	渡島	権利擁護	その他の権利擁護	千葉県の「中核地域生活支援センター」のような相談窓口の設置を望みます。	家族
670	渡島	権利擁護	その他	圏域は広すぎる。	事業所職員
671	渡島	権利擁護	その他	モデルになっている当別町のような企業等の発掘	事業所職員
672	渡島	その他	就業支援(地域の理解等)	障がい者を雇用する側も、障害をもっているからと言ってバカにせず、一人の感情のある人間と見て、できたら、認め、ほめて伸ばすという心得を身につける必要があると思います。	家族
673	渡島	その他	理解の促進等	障がい者に「特別な権利」を与えるものではないこと、同じスタートラインを用意する意味での条例ということを道民に根強く周知していただきたい。	障がい者
674	渡島	その他	理解の促進等	条例のみならず、障がいについて住民の理解を深めるための取組が大切である。いろいろな手段を通じて広報活動をしてほしい。	行政
675	渡島	その他	地域間格差の是正	サービスの格差解消の具体的な方針を立てて実施してほしい。	行政
676	渡島	その他	その他、行政に対する意見	周知方法について、よくホームページに・・・と言われますが、地域住民は、それほど行政に関することについてホームページは見ないと思います。若い人も含めて。	事業所職員
677	渡島	その他	その他、行政に対する意見	情報を流す方法 一般の方々(この様なことに触れる機会のない人々)に、どのくらい感心を持ってもらうかが大切だと思います。関心のある人々は何も知らなくても協力的に対応すると思いますが、興味がなく、他人事と感じている人々の意識改革が大切だと思います。他人事と考えている方々にならぬ型で情報を流し、体に入れる方法が必要。	事業所職員
678	渡島	その他	その他、行政に対する意見	周知の方法～新聞広告、市町村の広報などの活用をしてはどうかでしょうか。	事業所職員
679	渡島	その他	その他	健康者にできず難病当事者の自分にできないことがあります。また、配慮があれば仕事も生活もできるのですが、手帳もなく相談すら受け付けてもらえず、何の支援も受けられません。難病者を障がい者として認め、支援体制の整備を進めていただきたいと思っています。	その他
680	渡島	その他	その他	子ども、特に、低年齢児の早期乳児療育について、必要性を規定するものが必要だと思います。	事業所職員
681	渡島	その他	その他	難病の方の質問 障がい者という、知、身、視覚、聴覚など、難病の方が卒からはみ出している感じがしたのは確かである。	事業所職員
682	網走	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	図書館やコミセンの中に窓口があるとよいのでは。役所は敷居が高い(気軽に相談できない)	家族
683	網走	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	町など身近なところにあつたら	事業所職員
684	網走	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	当事者の身近なところにあること。	家族
685	網走	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	どこかの事業所、施設の中にある相談支援センターではなく、当事者、家族により近いところの相談窓口があつたら良いと思います。	家族
686	網走	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	相談しても「忙しい」と言い訳をよくされる。情報など施設に集めないで、複数の場所で相談でき、その相談がちゃんと届くようにしてほしい。	家族
687	網走	相談支援	相談員の配置(専門職)	専門的な人が必要	家族
688	網走	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	まず規則ありではなく、「何ができるのか」と共に考えてくれる人	事業所職員
689	網走	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	ここに相談すれば、何か解決してくれる、解決しようと努力してくれる、聞いてくれる、情報をくれる、教えてくれる等の安心感を持つこと。	家族
690	網走	相談支援	相談員の配置(その他)	顔なじみになる。同じ人が何年か続けてほしい。	家族
691	網走	相談支援	障がい者を相談窓口配置	同じ背景を持つ当事者がいると安心して相談できると思います。	事業所職員
692	網走	相談支援	障がい者を相談窓口配置	当事者やその家族等が相談役として加わりと相談をしやすいのかなと思います。	事業所職員
693	網走	相談支援	24時間365日のサービス	いつでも、日にちや時間に関係なくタイムリーに相談できる条件が望ましい。	事業所職員
694	網走	相談支援	ワンストップサービス	相談に行ったら、窓口はあちから回し回されたと聞く。何処へ行っても関係機関に連絡を取ってそちらへ行けるように仕向けてほしい。	障がい者
695	網走	相談支援	ワンストップサービス	一事業所で終わらせない、地域全体で共有できること。	事業所職員
696	網走	相談支援	ワンストップサービス	一方所で相談が済み、情報の共有が図れる環境が必要。 各サービス提供事業所も協力して行う必要があり、そのための人材の確保が必要と考えます。	家族
697	網走	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	発言できない方もいるので、日常を見ることも必要。	家族
698	網走	相談支援	継続した相談支援	何度も話しを聞きに来てくれることが必要だと思います。	障がい者
699	網走	相談支援	プライバシーの保護	条件があると、逆に相談がしづらいのではないかと。守秘義務は確実にしなければならぬと思う。	不明
700	網走	相談支援	その他の相談支援	様々な分野の相談に対応するため、(分野ごとの)専門の相談員が必要。例えば、精神、知的、身体、発達等。就労支援、福祉サービス、権利擁護等の分野で相談員を分ける。	事業所職員
701	網走	就労支援	その他の就労支援	市町村の窓口を開いてください。本人、親と幾度となく話し合ってくれる窓口。	家族
702	網走	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業の理解、そのための企業向けの啓蒙活動。昨年、企業者向けの障がい者就労に関する勉強会をつくったが、企業の参加がほとんどなかった。	事業所職員
703	網走	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	事業所の理解とサポート対策	事業所職員
704	網走	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	一般就労も含め、働ける場所がもっとあるといい。	事業所職員
705	網走	就労支援	就業支援(地域の理解等)	障がい者の特徴を多くの人に知ってほしい。できること、できないことなど。	家族
706	網走	就労支援	就業支援(地域の理解等)	地域住民と交流しながら就労できる場、就労に見合った賃金改定だと思ふ。	事業所職員
707	網走	就労支援	企業等への支援、認証等	賃金、企業への支援	行政
708	網走	就労支援	企業等への支援、認証等	中小企業等への金銭面のバックアップ	事業所職員
709	網走	就労支援	ジョブコーチの育成等	ジョブコーチだけでは足りないと考えます。企業や他の事業所に足を運び、実際に体験し、働く必要があると思います。そのサポートの充実が実現できるように、他団体と一貫して支援していくシステムづくりも大切です。	家族
710	網走	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	当事者と企業の橋渡しだけでなく、その後の長期にわたるケアが必要。(当事者のケアのみでなく、企業に対しても必要だと思います)	事業所職員
711	網走	就労支援	福祉的就労の充実	若い時、一般就労ができたとしても、作業能力が早めに落ちる方々がいるようです。その場合、移行していくその能力に合った作業所や授産施設があると企業も雇用しやすいということを知りました。	家族
712	網走	就労支援	福祉的就労の充実	福祉的就労の運営に関わる補助金を国や道に求めたい。	家族

「北海道障がい者条例」タウンミーティング参加者からの意見(アンケート分)

No.	会場	大区分	小区分	アンケートの意見	参加者の区分
713	網走	就労支援	その他の就労支援	健康者と同じ場で働いているのに、なぜ当事者の給料が少ないのか。そういう面も大変重要になってくると思います。	不明
714	網走	就労支援	その他の就労支援	重度でも就労できるような介護時間と就労に見合った賃金。	障がい者
715	網走	就労支援	その他の就労支援	多様な経歴が	家族
716	網走	就労支援	その他の就労支援	地方行政機関の意識の向上(関係ないなところが多い)	家族
717	網走	就労支援	その他の就労支援	就労作業の発掘	事業所職員
718	網走	権利擁護	企業等の理解促進(雇用促進)	障がい者就労支援企業を頑張って広げていきたい。	事業所職員
719	網走	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	当事者と地域のパイプ役になってほしい。	事業所職員
720	網走	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	大勢の方々(当事者)の声を聞き、作り上げてほしい。	事業所職員
721	網走	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	報告書を作成して終わりというふうなものになってほしくない。	家族
722	網走	権利擁護	情報収集・提供機能	情報交換を怠ってほしくない。これからも情報を提供し合い、より良い地域づくりになってほしい。	不明
723	網走	権利擁護	情報収集・提供機能	実態をしっかり押さえて	家族
724	網走	権利擁護	ニーズの把握等	きめ細かく、地域の声を拾い上げてほしい。	家族
725	網走	権利擁護	ニーズの把握等	現場の声をしっかり聞いてくださること。	事業所職員
726	網走	権利擁護	ニーズの把握等	当事者の声をくみ上げることを中心にしてほしい。会議中心で終わってほしくない。	家族
727	網走	権利擁護	委員会の構成等	(委員に)障がい当事者が多くいることが大事だと思います。	障がい者
728	網走	権利擁護	委員会の構成等	委員会のメンバーはより現場に近い方を選考してほしい。	事業所職員
729	網走	権利擁護	理解の促進等	一般の方への理解を求める活動	事業所職員
730	網走	権利擁護	理解の促進等	地域の方達をもっと関わってもらえるような環境づくり。	事業所職員
731	網走	権利擁護	その他、行政に対する意見	身障相談員だが、社協、民協との連携が全く取れていない。特に市町村合併後は地区内の相談員の氏名も人数すら分らない。その他、介護センターやボランティアグループ等と一体とならなければ折角の条例も意味をなさない。	障がい者
732	網走	権利擁護	その他	期待したいけど、期待できない。今までのことがあるから。	家族
733	網走	権利擁護	その他	当事者の幸福に資する視点をもっと入れるべき。幸福の追求に必要な政策、心の声を聴くことを考えてほしい。	家族
734	網走	その他	ニーズにあった支援	提供する側が提供しやすいサービスではなく、当事者が受けたいサービスでなければならない。当事者が「受け身」ではなく、「担い手」になれるような地域が理想です。	事業所職員
735	網走	その他	企業等への支援、認証等	障がい者就労支援企業に認証を	家族
736	網走	その他	理解の促進等	地域の30歳以上の方々へ(障がい者)の存在を知っていただく活動が必要なのは。	家族
737	網走	その他	その他の権利擁護	知人で女の子(16~7歳)の知的障害児に対して性的な配慮が足りない。福祉事務所があるようですが、性的無配慮も虐待になりますか？	家族
738	網走	その他	地域間格差の是正	条例をつつて、地域差をなくし、地域づくり委員会を通じて声を吸い上げていくという姿勢に期待します。	家族
739	網走	その他	その他、行政に対する意見	私たちが事業所ができることは限られている。地域の人に障がい者のこと、障がい者の就労のこと等を理解してもらうには、やはり行政が動く必要がある。研修会への参加など、ある程度の強制力も必要になるのではないと思う。	事業所職員
740	網走	その他	その他、行政に対する意見	行政に求めたいのは、消防、警察、役場など、公共サービスの職員に十分理解しセーフティネットとしてのシステムを作り上げてほしい。どの交通に行っても障がい者に対して安全であり、駆け込んで相談できる場であってほしい。	家族
741	網走	その他	その他、行政に対する意見	自治体との温度差、関係者だけが頑張っている。	事業所職員
742	網走	その他	その他、行政に対する意見	北見市の地域福祉計画策定児のアンケートで、(市民が)情報を取得する方法は、)ホームページが10%以下、市の広報誌が50%、広報誌等の活用が大事では。	家族
743	網走	その他	その他	すべての人が満足することは不可能で、絵空事です。出せない、我慢、健康者への逆差別が生じること等、ハッキリと示すべきです。市町村としては財源があればの一点です。	行政
744	網走	その他	その他	一事業所が当事者を丸抱えしているところがある。当事者が意思を表明でき人生を選択できるシステム。(自立支援協議会づくり)	事業所職員
745	上川	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	誰でも気軽に相談できればよいと思う。	障がい者
746	上川	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	入りやすい環境。行政の事務所は雰囲気暗くて入りにくい。	その他
747	上川	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	交通など行きやすい環境。	その他
748	上川	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	もっと分かりやすいところに相談所があると良いと思う。	その他
749	上川	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	場所が何処にあるのかわかりづらい。	障がい者
750	上川	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	道北地方の相談窓口は、旭川には就労、生活の道立、市立の相談センターが4カ所集まっているので、このPRに努めたい。	障がい者
751	上川	相談支援	相談員の配置(専門職)	障がい特性に対応できる専門職の配置が必要。	不明
752	上川	相談支援	相談員の配置(専門職)	専門職の配置をお願いしたい。	その他
753	上川	相談支援	相談員の配置(専門職)	専門スタッフの相談窓口が市町村に必要。	家族
754	上川	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	福祉課の人がちゃんと窓口になり、偏見なく知識を持った人がなつてほしい。	事業所職員
755	上川	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	まず、よく話を聞いてくれること。適切にアドバイス、解決できるように。	家族
756	上川	相談支援	相談員の配置(しっかりした対応)	すべてのことに精通しているか心配。	障がい者
757	上川	相談支援	相談員の配置(その他)	(信頼できる相談相手は)作業所のスタッフの方々です。	障がい者
758	上川	相談支援	ワンストップサービス	どの様な相談であってもワンストップでできるところ。	その他
759	上川	相談支援	ワンストップサービス	相談しても、たらい回しされては困る。	障がい者
760	上川	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	相談窓口に行きたいと思う方が遠方の場合、出張相談みたいなことが必要と思われる。	事業所職員
761	上川	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	障害者宅を訪問するなど、関係性を持つこと。	不明
762	上川	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	相談所に行けない人もいるので、相談所から足を運ぶことも大切だと思う。	その他
763	上川	相談支援	プライバシーの保護	相談に対する守秘義務が必要	家族
764	上川	相談支援	プライバシーの保護	相談したことが事業所に漏れるのは考えものです。その事で、かよいずらくするのは良いことではないと思います。	事業所職員
765	上川	相談支援	ニーズにあった支援	うちの市町村にはサービスがないから、事業所が遠いから、あり合わせで対応するのではなく、一人一人のニーズにあったサービスを新しく作る予算を組むなどの決断をしてほしい。	教職員
766	上川	相談支援	その他の相談支援	相談窓口は現在かなり増えているが、個々の窓口をチェックするしくみがよく分かりません。行政はどう関わっているのか。	家族
767	上川	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	職場を増やす。	障がい者
768	上川	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	企業内職員の障がい者への理解を促進する支援体制の整備が必要。	その他
769	上川	就労支援	就業支援(地域の理解等)	地域住民への周知、意識改革	その他
770	上川	就労支援	就業支援(地域の理解等)	住民の理解。企業だけではなく、住民の理解。	その他
771	上川	就労支援	障がい者の職業能力の向上等	職業訓練等ができる場所を近くにつけてほしい。	障がい者
772	上川	就労支援	障がい者の職業能力の向上等	必要な時間訓練できる体制	家族
773	上川	就労支援	ジョブコーチの育成等	ジョブコーチ等のスキルアップが必要です。高等養護学校の退職教員など、携わった方が一般のジョブコーチより必要。	家族
774	上川	就労支援	ジョブコーチの育成等	ジョブコーチなど、支援者を増やしてほしい。	障がい者
775	上川	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	就業後の(障がい者に対する)バックアップ(札幌の食堂のようなことのないように)	家族
776	上川	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	専門職が、広報啓発、職場開拓、職場定着を続けること。	不明
777	上川	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	障がい者の職場定着のため、サポート体制の充実を図ること。	不明
778	上川	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	ジョブコーチのような本人を支援する人が、もっと本人に沿った長い対応で関わってほしい。	家族
779	上川	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	勤務中(身体障がいのある人)排泄のための世話人がいない(ヘルパーが使えない)	その他
780	上川	就労支援	制度の創設・見直し等	高等養護学校卒業して18歳で働くには、精神的にも相当の支援が必要。移行支援を専門学校的に利用するなど、卒業後すぐに就職しない選択は大事にしたい。	教職員

「北海道障がい者条例」タウンミーティング参加者からの意見(アンケート分)

No.	会場	大区分	小区分	アンケートの意見	参加者の区分
781	上川	就労支援	通勤に対する支援	働きたい人が通う手立ての確保が難しいケースが多く、行政と他の機関で何か循環型の小型バスのようなものがあつたらもっと多くの障がい者雇用ができると思います。	その他 就労支援員
782	上川	就労支援	通勤に対する支援	就労場所へ行く交通手段の確保は大きな問題となると思います。できれば、送迎等も考えても良いのではないかと。	事業所職員
783	上川	就労支援	通勤に対する支援	通勤時に移動支援が使えない。＝通勤手段がない。	その他 相談所職員
784	上川	就労支援	その他の就労支援	受け入れる企業のオープン化(札幌の食堂のようなことのないように)	家族
785	上川	就労支援	その他の就労支援	事業所と障がい者が色々なことを自由に話せるとステキな関係ができると思いますが...	事業所職員
786	上川	就労支援	その他の就労支援	道条例に合わせて、職親会の活性化、そのための障がい者団体との連携を強化すべきである。	家族
787	上川	就労支援	その他の就労支援	みんなで力を合わせて頑張ることです。	障がい者
788	上川	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	形だけの委員会とならないことを望みます。	その他 社協職員
789	上川	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	障害のある人が、普通に生きていける地域づくりの中心になって、運動して欲しい。	家族
790	上川	権利擁護	委員会の構成等	地域の当事者、実践者が運営に関わる	その他 社協職員
791	上川	権利擁護	委員会の構成等	(地域づくり委員会は、)障がいのみならず、高齢者施策、児童施策、企業、教育、医療など様々な関係者や地域住民が参加し運営してほしい。	不明
792	上川	権利擁護	理解の促進等	一人でも多くの障がい者が自分の生きがいとなる仕事に就けるように	事業所職員
793	上川	権利擁護	理解の促進等	当たり前に障害者への支援が出来る環境づくりが必要。そのためには、小さい頃からの教育が必要で、ごく自然に意識せずに支援が出来るような社会を目指すべきだと思います。	事業所職員
794	上川	権利擁護	その他の権利擁護	専門性をもったネットワークづくり	その他 相談所職員
795	上川	権利擁護	住宅の確保	GH、CHがもっと増える地域づくり、理解が必要である。	教職員
796	上川	その他	「場」の機能の活用	家に入りっぱなしにならないように、外出しやすい、利用しやすい場所を身近につけてほしい。	障がい者
797	上川	その他	理解の促進等	私の住んでいる町内にデイサービス施設があります。地域の人と利用者との交流の場として夏期間はパークゴルフ、冬期間はボーリングをやっています。このことによって、利用者に対する理解も深まり、良い結果も生じています。	不明
798	上川	その他	移動手段の確保	足が悪いので、社会参加のため、ガソリン割引をお願いしたい。	障がい者
799	上川	その他	その他の生活支援	道路、バス、住宅など、障がい者にとって住みづらいことが多い。	障がい者 作業所職員
800	上川	その他	その他、行政に対する意見	今後ともこのようなタウンミーティングの開催を切に要望します。	その他 就労支援員
801	上川	その他	その他、行政に対する意見	条例施行後も市民の意見を検討するアンケートやミーティングなどを実施してほしい。	教職員
802	上川	その他	その他	GHの世話人報酬を上げてほしい。	事業所職員
803	上川	その他	その他	障がい者虐待防止法が成立することが必要だと思います。	家族
804	上川	その他	その他	精神障害者ですが、将来私たちの年金がどうなるのか不安です。	障がい者
805	胆振	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	ゆつくりと話ができて、話しを聞いてくれる環境	行政
806	胆振	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	相談しやすい雰囲気のある場所であることが第一。	行政
807	胆振	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	住んでいるところから「近いこと、行きやすい」ところ。	教職員
808	胆振	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	相談窓口が明確であること。	行政
809	胆振	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	行きやすい場所、窓口の内容、アクセスの案内をしっかりとやること。	家族
810	胆振	相談支援	相談窓口のアクセス(わかりやすさ)	障がいのある方の周辺に相談の糸口となるインテックスが必要。例えば、電話相談、インターネット相談、施設での相談システム、居住地域での相談システムなどの手軽な相談窓口が必要。	その他 社協役員
811	胆振	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	当たりの良い人、相談は最後まで責任を持って身内のつもりで(対応してくれる人)	事業所職員
812	胆振	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	(相談者のニーズを)きちんと理解できる人、障がいを持っている気持ちの分る人、そして国にきちんと意見を言ってもらえる人	家族
813	胆振	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	信頼感をつくることのできる相談員	行政
814	胆振	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	担当者の話を聞く態度も大切であり、かつ、法律、条例に精通していること。	行政
815	胆振	相談支援	相談員の配置(しっかりした対応)	相談者の真のニーズを読み取れる職員の専門性。	行政
816	胆振	相談支援	相談員の配置(しっかりした対応)	専門知識のある者が対応すること。	事業所職員
817	胆振	相談支援	相談員の配置(しっかりした対応)	話し方、態度、ある程度の知識など、養成教育された相談員を置くべき。	事業所職員
818	胆振	相談支援	障がい者を相談窓口配置	精神障がいを乗り越えた人が窓口にいると、気持ちが分ってもらえるのでよいと思う。	障がい者
819	胆振	相談支援	ワンストップサービス	ワンストップでたらい回しにならないこと。	行政
820	胆振	相談支援	ワンストップサービス	ワンストップの相談窓口であること(受付だけで終わってはいけない)	事業所職員
821	胆振	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	相談者をどこかに来させるのではなく、連絡をもらって相談員が出向く形を取ること。	障がい者 身障相談員
822	胆振	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	窓口に来ることができない障がい者の相談にも対応できる窓口	事業所職員
823	胆振	相談支援	コミュニケーションの確保	手話通訳者の配置が必要です。	障がい者
824	胆振	相談支援	コミュニケーションの確保	相談方法(面談、電話、手紙)が、どのような方法でも対応できること。	行政
825	胆振	相談支援	相談支援	問題が解決に向かうまで継続して相談できる環境	行政
826	胆振	相談支援	その他の相談支援	行政はサービスの削減の話しをすることが多く、行政窓口には期待できない。	障がい者
827	胆振	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業の理解が必要であり、その企業にコストに見合う収益を与えることが大切だと思う。	行政
828	胆振	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業側へ理解を求める話し合い。	事業所職員
829	胆振	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業の障がい者に対する理解。	行政
830	胆振	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	職場の人たちの理解、障がいの度合いによる配置	家族
831	胆振	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	企業において、様々な障がい特性を理解した対応ができること。	事業所職員
832	胆振	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	病気の理解、懇切丁寧な対応力、その人の個性を引き出して伸ばす事。	障がい者
833	胆振	就労支援	就業支援(地域の理解等)	(障がいのある方が)地域に理解してもらえよう、地域に入っていけるよう受け入れるようにしてほしいです。	家族
834	胆振	就労支援	企業等への支援、認証等	企業が、障がい者を雇用した場合の優遇を多くすること。	行政
835	胆振	就労支援	企業等への支援、認証等	生活支援の人的、設備的整備、経済的支援	教職員
836	胆振	就労支援	企業等への支援、認証等	ジョブコーチの育成等	事業所職員
837	胆振	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	会社と就労する人との間でコーディネートできる人材	行政
838	胆振	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	企業と当事者の橋渡しを一定期間支援する。	事業所職員
839	胆振	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	仮に障がい者が就労できても、続かない場合も多い。就労した後も支援者がいつでも対応できるようにしなければならぬ。	障がい者 身障相談員
840	胆振	就労支援	地域のネットワーク等	ハローワークが障がい者の就労に積極的な支援を行うことが不可欠。	行政
841	胆振	就労支援	制度の創設・見直し等	行政の指定する業者には必ず障がい者が雇用されていることを条件とすること。(行政が率先していることを示す。受け皿をつくる)	事業所職員
842	胆振	就労支援	通勤に対する支援	移動支援	教職員
843	胆振	就労支援	施設外就労等の推進	多様な障がいを組み合わせ、障がいのない人と協力し合うことで本人の持っている力を発揮する仕組みをつくる。例えば、一人で全部できなくても、トータルで仕事が遂行できる仕組みを事業所を組み合わせる等々の仕組みがあっても良いのでは。	家族 事業所職員
844	胆振	就労支援	施設外就労等の推進	障がい者5～10人に職員を付けて企業にはいることにより大きな実績を上げることができると思う。就労継続支援B型として実践しているが、障害者26人はすべて企業内で働き、高い工賃を実現し、重い障害があっても可能である。	家族 事業所職員
845	胆振	就労支援	その他の就労支援	就労支援が強調されすぎて、就労困難な人が肩身の狭い思いをする。	障がい者
846	胆振	就労支援	その他の就労支援	最低賃金を踏まえた時給制の検討。	事業所職員
847	胆振	就労支援	その他の就労支援	働きやすい環境づくりのために、大幅な金と人が必要である。	障がい者
848	胆振	就労支援	その他の就労支援	障がい者にマッチングした仕事が見つければベストだが、現在の社会状況では適職を見つけるのは難しい。	行政
849	胆振	就労支援	その他の就労支援	支援者の養成。	事業所職員
850	胆振	就労支援	その他の就労支援	今日紹介のあった先進地の取組みを全道的に広げてはどうか。	その他 社協役員
851	胆振	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	形だけならず、機能する組織となしてほしい。	行政
852	胆振	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	組織のための委員会ではなく、本当に困っている人のための委員会になることが必要である。	行政

「北海道障がい者条例」タウンミーティング参加者からの意見(アンケート分)

No.	会場	大区分	小区分	アンケートの意見	参加者の区分
853	胆振	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	実効性の上がることを期待。	その他 社協役員
854	胆振	権利擁護	差別の定義、調査・指導基準等	行政による権利侵害の定義(具体的内容)を検討してほしい。	障がい者
855	胆振	権利擁護	委員会の構成等	地域の状況、当事者、家族の状況を十分把握し、指導力のある	事業所職員
856	胆振	権利擁護	委員会の構成等	有識者委員は、実例への対処スキルを持ち、関係事業に精通している者を推挙すべき。決して肩書きで専任すべきではない。	事業所職員
857	胆振	権利擁護	その他の権利擁護	行政(道も含めた)による権利侵害を明らかにできるシステムも必要ではないか。	障がい者
858	胆振	権利擁護	その他の権利擁護	町を活性化するための先進事例を紹介してほしい。また、事業をつくり上げる段階でいろいろ相談に乗ってほしい。	行政
859	胆振	権利擁護	その他の権利擁護	一人一人の個性を引き出し伸ばしていく対応が大切。	障がい者
860	胆振	権利擁護	地域間格差の是正	(地域づくり委員会について)地域の特性は生かし、格差を解消できる運営を	事業所職員
861	胆振	その他	制度の創設・見直し等	障がい者が集えるサロン等を地域活動センターの四型、五型に含められないか。	家族 事業所職員
862	胆振	その他	制度の創設・見直し等	就労支援体制加算をもっと手厚くすべき。	家族 事業所職員
863	胆振	その他	その他、行政に対する意見	権利擁護の視点の中に、障害者は必要な情報がなかなか得にくいという点に着目しては如何か。京都では、毎年「ATACカンファレンス」というセミナーが開催され、一般の方を含む多くの方が全国から参加し、障がいのある方の基礎知識から世界の最先端技術まで学ぶことができる。北海道でもこうした情報を提供し、学べる場をしっかりとつくり、障がいのある方々に情報がきちんと与えられていない環境を改善する取組みを、行政、福祉教育関係者、華族、本人、企業等が協力して実現してほしい。	家族 事業所職員
864	胆振	その他	その他、行政に対する意見	地域のやる気に期待するだけでなく、地域格差が広がることを心配する。	その他 社協役員
865	胆振	その他	その他	事業所が受け入れてくれるか心配。	家族
866	石狩	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	何処に行っても、誰に伝えても同じように対応してくれること。周知をいくらしても、窓口の対応が悪ければ、相談しやすさとはいえないと思う。	事業所職員
867	石狩	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	公共交通機関などにパンフレットとかを置いて、認知を高め、気兼ねない環境の良い場所を設ける。	障がい者
868	石狩	相談支援	相談のしやすさ(気軽さ)	バリアフリーであること。	障がい者 事業所職員
869	石狩	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	当事者の思いを受け止めてくれることが一番。そのためには、住んでいる市町村で相談できることが大切だが、現在ある相談支援事業所はあまり機能していない。	障がい者
870	石狩	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	当事者の視点を持った人が担当してほしい。	障がい者
871	石狩	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	親身になって話しを聞き、分かりやすい言葉で説明すればいいと思う。	事業所職員
872	石狩	相談支援	相談者の配置(気持ちの理解等)	相手の立場を理解し、聞ける人が必要。	家族
873	石狩	相談支援	相談員の配置(その他)	初期相談のみならず、専門的な相談を継続的に行うことを考えると、相談者にいかに寄り添えるかが課題となるため、支給決定機関である行政から独立した場となるよう配慮が必要だと思います。	家族
874	石狩	相談支援	相談員の配置(その他)	相談窓口の障がい者には、研修などの機会を確保することが必要。	障がい者
875	石狩	相談支援	相談員の配置(その他)	障がい者理解している人がいますか？仕事をこなしているように思います。相談支援は現場を考慮してほしい。	家族 事業所職員
876	石狩	相談支援	障がい者を相談窓口配置	相談員は障がい当事者であること。	障がい者 事業所職員
877	石狩	相談支援	障がい者を相談窓口配置	同じ障がい者が相談窓口になったら、相談しやすいと思う。	障がい者
878	石狩	相談支援	障がい者を相談窓口配置	当事者の相談員を置くべき。	障がい者
879	石狩	相談支援	障がい者を相談窓口配置	障がい当事者がいること。	障がい者
880	石狩	相談支援	障がい者を相談窓口配置	ろう者なので同じろう者が窓口にいること。手話通訳では無理です。	障がい者
881	石狩	相談支援	障がい者を相談窓口配置	当事者を相談窓口配置すべき。	障がい者
882	石狩	相談支援	障がい者を相談窓口配置	ピアカウンセラー	障がい者 事業所職員
883	石狩	相談支援	障がい者を相談窓口配置	障がい当事者も相談員になれるようにしてほしい。そのほうが、当事者も安心して相談することができると思う。	障がい者
884	石狩	相談支援	障がい者を相談窓口配置	障がい当事者が相談員になって増えていくのがよい。	事業所職員
885	石狩	相談支援	ワンストップサービス	仕事なら仕事だけ、医療なら医療だけバラバラな窓口を統一して、そこに行けば何でも分る窓口をつくってほしい。	障がい者
886	石狩	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	施設に入ったら情報が閉ざされてしまう。相談窓口が出張してでも直接障がい者に相談するよう訴えてほしい。	家族
887	石狩	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	アウトリーチの姿勢	事業所職員
888	石狩	相談支援	機動的にニーズを把握する機能	建物におさまった相談窓口ではなく、全面的に出て歩く相談窓口が必要。	障がい者
889	石狩	相談支援	情報提供機能	適切な情報提供	障がい者
890	石狩	相談支援	ニーズにあった支援	実効性のある支援	障がい者
891	石狩	相談支援	その他の相談支援	当事者の側に立った柔軟な対応	障がい者
892	石狩	相談支援	その他の相談支援	新たな窓口をつくるのではなく、既存のものを活用充実することも考えられる。地域の力を活用することも必要だと考える。	行政
893	石狩	就労支援	障がい者を相談窓口配置	一般企業では利益、効率がどうしても優先されてしまう。当事者の利点を生かした行政の相談などの相談員を増やせないだろうか。	事業所職員
894	石狩	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	雇用枠の拡大	障がい者
895	石狩	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	企業の理解が最大の課題だと思う。	家族
896	石狩	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	障がい特性について配慮する必要がある。	障がい者
897	石狩	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	雇用する側の理解促進	行政
898	石狩	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	民間企業が精神障がい者も雇用してもらえよう、国、道、市町村からも働き掛けていただきたい。	障がい者
899	石狩	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	得意な分野やサポートすればここまでできるということを企業側にしっかりと伝えること。	事業所職員
900	石狩	就労支援	企業等の理解促進(雇用促進)	受け入れ企業を増やす対策を講じること。	家族
901	石狩	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	職場、職員の障がい特性に対する理解	障がい者
902	石狩	就労支援	企業等の理解促進(雇用者支援)	働く人と職場の対話でしよう。	家族 事業所職員
903	石狩	就労支援	就業支援(地域の理解等)	いかなる障がいにも知識と理解があること。	障がい者 事業所職員
904	石狩	就労支援	企業等への支援、認証等	障がい者に対する理解、企業の努力、障がい者を雇用した企業に対する国の補助。	事業所職員
905	石狩	就労支援	ジョブコーチの育成等	ジョブコーチ	障がい者
906	石狩	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	職場介助者の充実。	障がい者 事業所職員
907	石狩	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	就労前、就労後の継続的な関わり	障がい者
908	石狩	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	重度の障害者は職場においても介助を必要としている。通勤、職場内での支援を受けられることが必要だと思います。	障がい者
909	石狩	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	通勤、就労中のヘルパーなどの派遣	障がい者
910	石狩	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	ケアが必要ならばケアを提供してくれる人がつくこと。	障がい者
911	石狩	就労支援	就労後の支援(支援員の配置等)	通勤や就労時の介助者、支援者の配置が必要	障がい者
912	石狩	就労支援	制度の創設・見直し等	ハローワークなどの相談所を増やす。	障がい者
913	石狩	就労支援	制度の創設・見直し等	すべての会社に当事者がいないと運営してはいけないなど、ADA法に似た法体系	障がい者 事業所職員
914	石狩	就労支援	福祉的就労の充実	一般就労に行くまでのステップを充実させる。現在の就労継続支援A、B型は、制度の縦割りのため、一人の障害者に対し長い目で関わってほしい！！一連の流れを通して育てていくことが大切だと思う！	障がい者
915	石狩	就労支援	その他の就労支援	工賃を上げる	障がい者
916	石狩	就労支援	その他の就労支援	生活するのに余裕があるくらいの工賃が得られたらいい。	障がい者
917	石狩	就労支援	その他の就労支援	設備改善	障がい者 事業所職員
918	石狩	就労支援	その他の就労支援	就労に向けた体験プログラムの実施	障がい者
919	石狩	就労支援	その他の就労支援	休憩場所などの配慮	障がい者
920	石狩	就労支援	その他の就労支援	施設の整備	障がい者
921	石狩	就労支援	その他の就労支援	聞こえないからダメではなく、聞こえなくても可能な方法があるはず。その立場で考えてほしい。	障がい者
922	石狩	就労支援	その他の就労支援	就職面接時に必要となる正装を用意する支援があるとよい。	事業所職員
923	石狩	就労支援	その他の就労支援	合理的配慮の確実な実行	障がい者 事業所職員
924	石狩	就労支援	その他の就労支援	働きたいと思うところをつくる。	不明
925	石狩	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	モニタリングによる効果測定	事業所職員

「北海道障がい者条例」タウンミーティング参加者からの意見(アンケート分)

No.	会場	大区分	小区分	アンケートの意見	参加者の区分
926	石狩	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	既存の各種委員会(協議会)などとの連携	行政
927	石狩	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	問題事例の適切な対応、解決	障がい者
928	石狩	権利擁護	地域づくり委員会の実効性の確保	地域づくり委員会を圏域ごとにつくっても、細かい事例に対応しずらく、きめ細かな検討ができなくなる恐れがあることから、市町村につくるべきではないか。	障がい者
929	石狩	権利擁護	ニーズの把握等	障がい者別に必要性が異なるので、定期的に声を聞いていく必要がある。	障がい者
930	石狩	権利擁護	ニーズの把握等	難しいことが話し合われるのでしようけれども、簡単な、皆に分るような当事者に本当に必要なものとなりますように。知識の出会いには必要ない、声を聞いてください。	家族 事業所職員
931	石狩	権利擁護	ニーズの把握等	委員も障がい当事者と一緒になって行政に働きかけをしていくような体制にしてほしい。	障がい者
932	石狩	権利擁護	委員会の構成等	委員会へは障がいのある方の参加が必要だと思う。	家族
933	石狩	権利擁護	委員会の構成等	物言えぬ障がい者には、親を入れてほしい。代弁者に過ぎないが、道職員より知識が豊富。	家族
934	石狩	権利擁護	委員会の構成等	(地域づくり委員会への)当事者委員の参加(全体の1/3~1/2の人数)	障がい者 事業所職員
935	石狩	権利擁護	委員会の構成等	委員の中には、当事者を入れて一緒に運営してほしい。	障がい者
936	石狩	権利擁護	委員会の構成等	地域づくり委員には、ぜひ、当事者が参画できるようにしてほしい。	障がい者
937	石狩	権利擁護	委員会の構成等	地域づくり委員会の少なくとも半数は当事者。	障がい者
938	石狩	権利擁護	委員会の構成等	ろう者のことはろう者でなければ分らない。地域づくり委員会に加えてください。	障がい者
939	石狩	権利擁護	委員会の構成等	障がい種別ごとの障がい者(又は代弁者)の参加をぜひ。	家族
940	石狩	権利擁護	委員会の構成等	いろいろな障がい当事者を入れた委員会の実施。	障がい者
941	石狩	権利擁護	委員会の構成等	当事者を中心とした委員会の設置	障がい者 事業所職員
942	石狩	権利擁護	委員会の構成等	地域づくり委員会の委員を最低でも過半数を障がい者が占めることが必要だ。	障がい者
943	石狩	権利擁護	委員会の構成等	地域づくり委員会の委員には、公募委員も含めるべき。	障がい者
944	石狩	権利擁護	中立性・透明性の確保	適正な判定。差別に対して毅然とした姿勢で挑んでほしい。当事者の立場に立った判定。	障がい者 事業所職員
945	石狩	権利擁護	中立性・透明性の確保	道や市のイエスマンではなく、地域の人の声をきちんと聞ける委員会であること。	家族
946	石狩	権利擁護	中立性・透明性の確保	どんな委員によって、どんな内容が話されたのかを公開し、どんな人でも地域づくりの一員に加われる委員会の実施	障がい者
947	石狩	権利擁護	理解の促進等	当事者の意見をいろんな人知ってもらえるよう頑張してほしい。	事業所職員
948	石狩	権利擁護	理解の促進等	小さいうちから障がいのある人について、教育の中で子ども達に学んでほしい。	家族
949	石狩	権利擁護	理解の促進等	広く一般住民への権利擁護の視念の周知。	障がい者
950	石狩	権利擁護	その他の権利擁護	制度が長続きすること。	障がい者
951	石狩	権利擁護	その他	今後有識者会議で活発な議論をお願いします。	家族
952	石狩	権利擁護	その他	共生社会の普及、障がい者についての理解の促進	事業所職員
953	石狩	権利擁護	その他	今後働く場所が増え、差別が今より少なくなり、皆さんの笑顔が増えることを願っています。	障がい者 事業所職員
954	石狩	その他	相談員の配置(専門職)	相談員は知的、身障が多いが、高機能自閉症、アスペルガー、LD、ADHDの相談に乗れる相談員はいない！発達相談員は今後絶対必要。参考人ではダメ！これも差別では！	家族
955	石狩	その他	理解の促進等	第20条の「障がい者への配慮」を実効性あるものとしてほしい。特に第13条の「移動手段の確保」は、地域で暮らすには必ず必要。私の経験では、札幌から函館までJRを利用した際、車いす席を予約したが、通路での席だったので、人が通る度に避けなければならないという事がありました。ぜひ、公共交通事業者の方にも条例を理解していただき、安心、安全に移動できるようにしてほしい。	障がい者
956	石狩	その他	理解の促進等	普及啓発を義務教育から始めてほしい。統合失調症などは思春期にも発症するので是非授業で取り入れてほしい。	障がい者
957	石狩	その他	理解の促進等	学校教育の中でこの条例について学習を行うこと。	障がい者 事業所職員
958	石狩	その他	住宅の確保	札幌市内にグループホーム、仕事場を増やしてほしい。	家族
959	石狩	その他	地域間格差の是正	第18条が条例に盛り込まれたことは、市町村格差を肌で感じている当事者にとって喜ばしい。条例を確実に推進して欲しい。障がい者が、北海道の何処の市町村でも、同じサービスを受け、暮らしていけるようになることを望みます。第18条を推進するプロセスを知りたい。	障がい者
960	石狩	その他	その他、行政に対する意見	定期的に意見を聞く場を設けてほしい。	障がい者
961	石狩	その他	その他、行政に対する意見	これまであまり機会がなかったが、条例を機に、道と障がい当事者がやり取りできる場を設けてほしい。一度だけではなく、幾度にも渡って話し合いができるような環境を整えてほしい。	障がい者
962	石狩	その他	その他、行政に対する意見	障がい程度区分認定調査及び支給量決定までの勘案事項で、親が介護できるかとか、ボランティアで何とかなっていることを前提として決定することは権利侵害である。本人が親やボランティアの支援を望まない場合、必要なサービスが支給されるべきです。	事業所職員
963	石狩	その他	その他	交通費助成をお願いしたい。収入を得ることが難しいので、無料が一番良いと思う。	障がい者
964	石狩	その他	その他	事例の共有、情報発信	行政
965	石狩	その他	その他	埋もれている人材をどう掘り起こすか。	不明